

自昭和十六年一月

上壇虎ノ門議會記録



極上麻入和式帳簿



昭和十六年度協議記録

壹月拾日未時役場樓上協議會開

欠席者

春原友次郎氏

一、決議事項 昭和十五年度東澤砂防工事、砾石新田河原積置し
外相澤監督より右場所、積置ハ目立テ宜シカラザル、候り他へ取扱
付セヨトノ注意アリシ故如何エスベキカ

一、決議 座摩神社鳥居平前階段口東山登り口、石垣破損ニ虎ヶ谷
砂防工事用砾石ニテ積替東山登口、取外し石、町年佐藤八郎左衛門
氏所有砂間畑、土砂ヲ貰受ニ場所、右積、使用を事ニ決ス

一、尾羽林改手標賣却スル事決議、決定シ末ヘサ。全員ニ見積、登

事ナセリ

尾羽馬場莊三

署名員

佐藤元吉
佐藤博四郎
少安山田
山田少安

壹月拾五日

久勤者 佐藤元吉
佐藤博四郎

一、尾崎林長平櫻賣却付訴査ナス

一、春原孝一式引申ひ日數平割山境界立會モナリ

壹月拾七日午後七時役場樓上決議會開

金員出席

一、決議事項 長平尾崎林櫻競賣及販賣方法

二、決議 公宣相場(貳拾貫日)見積りニテ競賣入札行フ

コクヨ。 (九十九号)

一、櫻樹競賣入札落札者引公宣相場ニテ尾崎行受ケ区民一般入用
者、公宣相場ニ以テ分讓スル事

一、競賣入札、貳拾日午後一時三行ノ將掲示スル

尾崎 馬場莊平
署名員 春原友治郎

フ

壹月貳拾日午前一時公會所長平櫻競賣入札行フ

閑札、結果左の如シ

(金吉百九拾八日)

中 山 嘉

金吉百五拾五分銅

坂 田 清 春

壹月
金吉百四拾八日
金吉百四拾八日
金吉百四拾八日

坂 田 清 春

茂

貳號口 金八拾五円八拾銭

大日方達津賀

金八拾四円七拾銭

坂田

金六拾四円五拾銭

坂田

三號口

金五拾九円五拾銭

小池一司

金五拾五円五拾銭

坂田清香

尾山

壹號

卷千之七拾零四百四十四

壹月貳拾五日午後七時公會所協議會開

一、金員出席

コクヨ。 (九十九)

一、決議事項 檯帳申込數量、計算し分配方法ヲ考究
一、決議申込數量八百貫目以上者、對ニハ天門百貫目ヲ減じ五百
貫目ヲ八百貫目迄、申込者、對ニハ壹割ヲ減じ持ち分配不
事二、次迄ス

尾長 馬場莊平

署名員

ノモル様

春原友四郎

壹月貳拾八日未時公會所特別會計、砂防事、土木等、

會計検査ヲ行フ

全員出席 土木員三列席ス

検査終了后、愛宕鑛泉三寧公會ヲ催ス

貳月四日午后七时公金所役議會開

欠席 春原友次郎氏

一、決議事項 樺檜、申込者多々、長平尾有林、ミニハ少量、配分ル
ヨリテ山ノ神区河林櫻伐切ニ幾分ナリトモ多々分配ルハ如何

一、決議 山ノ神及虛空藏林ニ一所、櫻ヲ賣却シ申込者、幾
カナリトモ多々分配スルヲ決シ小宮山、佐藤榮一氏、兩名と調查ヲ
依任シ貳月八日、競賣入札ヲ行フ事トセリ

尾長馬場莊平

署名員

佐藤榮一

フ

少子の跡司

コクヨ。 (九十九)

貳月八日午前一封公會所主山ノ神、虛空藏林、立個所、櫻
競賣入札ヲ行フ 立會人原田面小宮山博四郎
義助、第一氏

開札、結果左、如レ

山ノ神 金壹百五拾五円八拾錢 岩田駒三
金壹百拾八円八拾錢 中山清次
金壹百拾八円 小山清次

虛空藏 金貳拾五円零錢 岩田駒三
金拾七円 中山賤
金拾六円零錢 岩田駒三

一、競賣入札長平尾有林松木、賣却シテハ如何カト、旗頭木ア
坂尾、結果賣却スルヲ決シ明九日全員ニ調査を登ル

事之決定セリ

一、長平壹辯口落札者中山曠氏見積違ニテ損失ヲ大ナル
開キ正ニテ如何核シ取扱フベキカノ決議ヲナセシニ損失ノ義を減額スル爲
特別ナル過情ヲ與フンガ亞ニキトノ事ニ決シ一切ヲ長ニ任セリ

尾長馬場莊平

貳月拾五日午后七時公會所にて議會ヲ開ク

全員出席

一、長平松木調査、報告と販賣方法ヲ決議ス

一、決議壹辯口五拾武本(棒數凡四千五百本)ハ用材トシテ賣却レ

コクヨ。 (九十九号)

貳辯口六拾九本(棒數凡四千五百八本)ハ松檜・ナシ・氏・板・公
室相場ニ分讓スル事ニ決議ス

一、松檜・分讓ヘ正氏・板・希望申込ヲ取經ソヌシテ更生組合ヘ
ノ教割ヲ以テ分配スル一事ニ決ス

尾長馬場莊平

署名員

中野山彌四郎

フ

春草反四郎

貳月拾八日午前小宮山博四郎、榮一、義助、莊平、五名三
長平檜壹辯口落札者中山曠氏引入札見積ヲ違ニテ
檜植ノ提供ハ約束通り當櫻粗糸迄正ニ提供シ入札代金ニ
替ニ該ラ申出シ依リ太五名二種類賣却セリ

貳月於入日午后公會所手長平松木競賣入札リ行リ

立會人 小宮山、元吉、博四郎、義助、第一、莊平

開札結果左、通リ

金冬百九拾吉角五拾銭

小山清次

壹號口 金貳百九拾四角

坂田駒三

金貳百八拾吉角五拾銭

(立木下豊次郎)

金貳百拾七円

奥田操

貳號口 金貳百九拾五円

滝澤光利

金貳百拾四角五拾銭

立木武男

尾見積 壱號四千百本

或號四千一百本

貳月貳拾六日午後七時半公會所、役議会開リ

一、金員玉帝

一、山神、虚空藏林樺禪分配、役議リナス

一、長平、樺、大村、元宿方面ヨリノ申込者、大部分に分濃に新屋

方面ヨリ申込數量ヲ済査リ、基準リ作製ス

尾井馬場莊平

署名員 春草友治郎

三月貳日午後七時半公會所、尾常會リ開リ

一、生活改善様式、研究會リナス

一、村常會リテ決定、嫁入、聟入ハ種々研究、結果相手才ト

話合成行ハサルアリス

一、他各係付キテ種々意見、發表アリシガ結局村常会ニ宣ソラレタル通ハ
規約實行ノ努力ニ事トシ散会ス

三月八日午後七時半ヨリ公會所ニ及議會を開ク

全員出席

一、尾公會所敷地問題開スル件

上塩尻公會所、狹隘ハ区氏一坂、感々外ニ好時期ニ新築セ
ント、要望ハ多年、懸案ナリシ外童業組合ニ現在當業所、
土地西側間口卷呂子通イヲ然ニ東方七拾各坪及建屋ヲ
塩尻村役場ニ賣買契約行ハレ村ミハ該土地ヲ買收シ
田塩尻銀行、建家ノ利用シ駐在所ニ元フル由古地所ハ上塩尻

コクヨ。 五十九号

公會所敷地トテハ絶好ノ場所ニ容易ニ得ラル者ニアラズ村局
柄考慮ハ致サルレドモ現在上塩尻公會所敷地ト該土地トノ
交換ヲ村役場ニ懇意シテ讓り受ケ置度トノ允諾アリ
孰慮研究ヲナシ同窓ノ意見一致ヲ得先輩請哉、意
向ヲ聞キ進湯スル事ニ決議ス

尾長馬場莊平

署名員

中野山洋司
春原友四郎

三月九日午後七時半ヨリ公會所ニ村會議員及区會議員合同、

決議會を開ク

一、上塩尻区公會所敷地買収ノ件レ決議

昨八日晚区役議會ニ于公會所敷地買収ノ件レ決議せし件
発表シ村會議員諸氏、意見ヲ問シ賛成ヲ得依テ
尙更ニ更生組合長及副組合長、意向ヲ糾審議、上達
捺入事ニ次ス

尾長馬場莊平

三月拾日午後七時半引役場樓上ニ更生組合正副組合長及正會
議員、合同役議會ヲ開ク

一、上塩尻区公會所敷地買収ノ件

公會所敷地買収ノ件レ公會議員、決議案ヲ提示シ
諸氏、意見ヲ問シ馬場茂氏ヲ不賛成説ナリテ原
典金吾氏モ茂氏、親ニ同意アリシカ他、諸氏、賛成説ナ
リシテ昨夜村會議員諸氏一致、賛成ヲ得尙本今
席大爭教、同意有アリシテ正當同ノ買収説ニ意
強シ又場及信用組合ヘ文様スル事ヲ決議ス
一、信用組合ニ於場ヘ賣買セシ地(西側間口ニ百坪通り)
^ミ此ノ際組合引買収スル様式及スル事ニ決議ス

尾長馬場莊平

三月拾弐日午后七时本公會所、役議會開。

一、信用組合へ土地分讓懇請セシ願申、報告

上塩尻区ヨリ懇請、土地讓渡件ニテ信用組合ハ今工日午前
組合役員会開キ尤、圓合アリ

一、役場へ讓渡セシ所地、午後七坪、吉井坪代金拾五圓

上塩尻区へ賣渡ス事

一、上塩尻区へ午後七坪賣渡スハ現在營業場所、建家及
北側、倉庫更、國道添ヒ、繩仕上場ノ移轉ヲ余
義ナク依テ此ノ三建家ノ移轉費ハ上塩尻区が負担スル
事

一、本信用組合ヨリ、圓合ヨリ審議、結果、信用組合ノ要求通
ニテ買収スルトニ決議ス

一、先、村役場が信用組合ヨリ買受セし土地ト現在公會所敷地トノ
文換ヲ懇請スル事トス

尾長 馬場 荘平

清貞

少助山源司

若手友次郎

三月拾弐日午后七時本公會所、役議會開。

一、塩尻村役場へ土地文換文移、願申報告

於此日午前佐藤元芳、原田直四郎ト共役場行、村長、助
役、面談吾上塩尻区、要望セシ土地文換ノ役場側ミハ最初、
駐在所移轉説セ度更ニテ、原田役場が信用組合ヨリ買受セし土地
不用トナリタム以テ上塩尻区ヨリ、要望セシ文換ハ入レラレ役場が

組合より買受ケレ土地及建家金部ヲ上塩尻区に渡シ度キ旨申
サル村長、助役、詫ラ受ケヘルトセバ負担重ク容易ナラザルヲ以テ
幾々ナリトモ負担軽キ柄他、方法ヲ研究スル事トセリ

尾長馬場莊平

三月拾七日午後壹時公會所にて初議會^ヲ開ク

一、公會所敷地問題^ヲ開^{スル}件

上塩尻区現公會所敷地及郵便局敷地百。八坪ノ区有地^ヲ村役

場^ヲ買受^{ケラレ度キ様}今午後開カル村會^{にて}擇出スル事ヲ決

議^シ並、村長、申出ヅ

三月拾七日午後八時役場樓上にて^ノ初議會^ヲ開ク

一、今午後開カレシ村會^ノ公會所敷地問題、結果報告

村會ノ決議左ノ如シ

一、信用組合^ヲ役場が前賣契約セコ通り土地^ヲ坪

代金八圓^ヲ七拾叁坪^ヲ上塩尻区へ賣却^{スル}事

一、旧塩尻銀行建家モ組合^ヲ讓受^シ値^ノ金貳千百拾圓^ニ

上塩尻区へ讓渡^ス事

右二項^ノ通^ニ上塩尻区ノ要求ボラ受^{ラレ}ス事此別^ニ至^テ不^シ得

先輩諸氏^ニ頼モ^ラ報告^シ意見^ヲ問^フテ^ス事^トス

尾長馬場莊平

署名呈春原友作郎

三月拾八日午后八时公會所更生組合副組合長及公會議員
合同ノ協議會ヲ開ク

一上塩尻区公會所敷地賃額ニ関シ経過額未報告ナシ
買收可否ヲ問フ

万場一致買収スル事ニ贊意アリシテ以テ信用組合ノ提案及
役場ヨリ案通り買収スル事ニ決議セリ

信用組合ノ買收價

一金五百七拾圓

外建家冬棟

敷地 三拾八坪代 吉原 金拾壹百伍拾
移轉費 上塩尻区負担

塩尻役場ヨリ買收價

一金五百八拾四圓

敷地 七拾壹坪代

吉原 金八百伍拾

一金貳千百拾圓

建家代

右通ニテ買収スル事ニ決議セシム以テ信用組合及村役場ヘ

明日出頭ニテ契約スル事ニ決議ス

一飯島堤防元荒焼地借地申込人アリ決議ノ上貸地スル

事トニ借地人ハ前日決定スル事トセリ

尾長 馬場莊平

佐藤芳一

少翁の傳司

五月貳拾五日志工田市誠訪部清水高市式蟹町用水利權一件

塩尻村役場ニ卷レ役場吏員滝沢辰ト正長ノ三氏ノ公會談

清水高市式上塩尻区蟹町用水利權ラ無償ニテ誠訪部工虞渡サレタキ

旨申出アリシが用水路權利ヲ諏訪御正、寢波ハ絶体出来サル旨固各シ
滝沢役場吏員モ清水氏申出ハ不可能ナ事附充セ

尾後 馬場莊平

三月貳拾七日午後入時役場内、飯島堤防荒廢地借地申込人、總裁
會
門、出席者
春原忠雄 春原友次郎 春原金次郎
松本重房 春原莊一郎 十更生金代謹小言出識司

一借地申込者尋致付右二名、借地申込人、集會開キ種々總裁、結果
右二名ニテ借地權入札行ヒ是高札者、貸與シ他者六高札金、分配スル
事放議一決セリ入札期日、三月十九日中止

三月貳拾九日飯島堤防荒廢地借地權入札、結果左ノ如シ

一金叁拾貳円五拾錢

春原友次郎

コクヨ・(五十九)

一金叁拾壹円拾八錢

春原忠雄

一金貳拾貳円

春原莊一郎

一金貳拾四円

春原金次郎

一金貳拾伍圓

十更生組合

一金拾壹円五拾錢

松本重信

右之通りニテ春原友次郎氏、貯附ト決定シ入札全叁拾貳円

五拾錢ヲ五氏分配セリ(吉人少金七円叁拾錢宛)

三月貳拾九日午後入時公會所ミテ去月拾貳日午前春原福氏所貯林

ヨリ大ニ焚落正百林松拾貳本損木入札行ヒ

一金八拾貳圓五拾錢

宮下豊次郎

一金八拾壹円

奥田 樹

一金七拾貳圓貳拾錢 二 木武雄

四月四日午後八時公會所にて役議會を開く

全員出席

一役議事項

- 一、中島(飯島堤防元)荒燒地借地人決定、報告
- 二、公會所新築期二月六件
- 三、原田面代引提案砂間道路(旧園道)片側貸地可否
- 四、土木員任期満了付改選一件
- 五、國民學校教科書代工費以負担入る可否

一次議

一、飯島堤防尻荒燒地借地人春原友次郎三次宣示事、報表借地權利金奉賜

コクヨ (九十九)

- 拾銭肉金拾円ハ区へ納入之事ニシテ支給日四五拾弐申込人、分配事ト人
- 二、公會所新築期二月六日意向う乱ニテ決定スベキ事として豫備行為トニテ他町村、公會所視察及設計ヲ必要トシ馬場義助、佐藤博四郎、春原友次郎
- 三名、視察う依託し設計師柳沢氏ハ区長ニ一位セ
- 三、原田面代提案、道路片側貸地一件ハ増産ラ叫バル時期ニテ貸地スモ良キ事コレ道路中ラ狭ソレバ後テ道路ノ破損ラ増スヘトテ貸地ラセガル事トス
- 四、土木員、鉛衡ハ各自研究、上後日決定スツ
- 五、國民學校教科書、各營級共改制サレタる教科書ラ区支給之事ニ決定ス

尾 井 馬 場 荘 平

署名

春原友次郎

四月五日午後八時役場樓上于役議會を開ク

全員出席

一、馬場義助、佐藤博四郎、春原友次郎三氏、中之條、下郷、飯村政等公會所視察族アリ種々研究ヲナス

四月八日午前公會所ニ于役議會を開ク

欠席者 佐藤博四郎

一、柳澤設計師、末訪ラ木ヲ竹葉公會所、設計付種々研究ヲナシ公會所于會入

午前或村嵌會入

四月貳拾壹日午後八時役場樓上于役議會を開ク

全員出席

決議事項

- 一、土木員、詮衡
- 二、佐藤入郎草引ガリ砂間烟耕土貰ヒ謝九ノ件
- 三、公會所設計圖作製、發表及研究

決議

- 一、土木員、詮衡ハ内研究スル
- 二、佐藤入郎右馬鹿ガヘ謝孔、金呑換内ト定ム
- 三、公會所設計作製圖、付研究ヲナシ此、事馬ニ新築出来得ヒヤ否ウ上田警察署、出頭開糺スルニ正也又代理、玄出頭入ル事ナトス

尾長 馬場莊平

議長

春原友次郎

四月貳拾五日午後入村役場樓上主^ヲ決議會^{ヲ開ク}

欠席者 小宮山繩司、佐藤博四郎

決議事項

一、植林^{スル}件

二、中ノ島新屋区手取専用權ヲ有シ居が故ニ該地^ヲ手取専用權^ヲ正金坂^ヲ貸
與^{シテハ}如何

三、公會所建設^ヲは警察署^ヲ聞^キ未^シ事^ヲ報告

決議

一、植林^ヲ年度植林^ヲ補植^ヲナス事^ミ標苗^{五萬本}買入^ル事^ミ

二、中ノ島区へ移管^シ区域全般^ヲ貸典^{スル}ハ正民^ノ要望^{スル}事^ヲドモ該土地^ハ
當年耕作者^ヲ内務省^ヲ耕作権利^ヲ下附許可^スナリ居^シ地所^ヲ今正^ガ移管況^リ
主張^{スル}ト^ヘ正^ニ圓滿^カ要慮^{スル}事^ヲハ商研究^を事^ミ

三、警察署^ヲ新^ハ一般民^ノ新築^ハ建坪等^ヲ制限^ハアレ^テ公營建築等物^ヲ對^ハ
知事^ノ許可^ヲ得^ハ何等差支^{ヒナシト}事

区長 馬場莊平

議員 春原友次郎

四月三十日午前八時役場樓上主^ヲ決議會^{ヲ開ク}

全員 出席

決議事項

一、土木員、詮衡

二、信濃銀行事務込^ハ金拂込^ハ用^{スル}件

決議

1、土木員ノ詮衡ヲ行ヒタル結果原田面・馬場主氏・決定原氏ハ即時就任・承諾アリ馬場主氏就任文書ハ区長ニ仕入

2、信濃銀行ニテハ今固支拂込金拂込、斷行ヲ行ヒル区所持株於ノ株・對レ拂込金四百五拾円、請求アリシガ一報情勢觀察ニ拂込ノ事ニシ拂込ノ場合

拂込金ニ基本賦產額全壹千円ノ内ヨリ出ニ拂込ナリニシム

3、補植林主任ヲ小宮山織司、春原友次郎兩名ニ候任セリ

4、欠口正有烟ニ前年桜苗植樹ニシテ管理ヲ春原友次郎成ニ依託セリ

5、堰拂ヲ五月廿日行フニシス

区長

馬場サ江平

佐藤亨一

五月廿日例年通り堰拂ヲ行ヒ終了后公會所ニテ享會ヲナス
享會席ニテ左ノ各項ヲ定ム

1、土木員馬場主任就任承諾サレニ報失 同氏モ出席

2、山道ヲ五月十六日行フ事 (山道ハ廿五番祭祭三の面番祭祭)

3、蟹町用水路調査ヲ五月廿五日行フ事

五月貳拾日午後入村公會所ニテ協議會ヲ開ク

協議事項

1、信濃銀行支拂株拂込ノ用スル仲

2、公會所新築ヲ正氏ニ可否ヲ問フ期日

3、警防固ホース修護費支給ノ原任

4、原田面之病氣見舞ヲ贈ウ

決議

一、信濃銀行支拂込金拂込、商情勢觀察上拂込シナス
二、公會所耕築可否ヲ正民ノ間ノ期日ハ好期ヲ見計シナス
三、ホース修護費

四、原田面此病氣見舞金貰円ヲ贈ル事ト定ム

区長 馬場壮平

六月九日午後八時半より公會所ヲ決議會シ開ク。

全員 出席

原田面此病氣欠席

決議事項

コクヨ・(九十九)

一、土木員後任者詮衡ニ闘スル件

二、信濃銀行支拂込金拂込し済スル件

決議

一、四月廿日ノ決議會ニテ土木員就任原田面此承諾サレシ外同月五月又。発病
村會ニテ同氏ノ就職不可能ノ見解ヲ持タレ公任土木員ハ他ニ選出内申
セヨト、村^{役場}申越サレシヲ以テ后任者、詮衡^ウ行フ后任者、信濃義雄^ウ、
詮衡^ウ交渉方ヲ正長^ウ一任セリ

二、信濃銀行拂込付永イ間一般情勢觀察ナシ持株十八株拂込金

四百五十圓正月基本財産預金ヲ支出拂込事ニ決定シタリ

翌拾日拂込期日最終日三拾日午後時公會所ニ議員、集会^ウ求ソ(佐藤喜郎)
更^ウ議員諸氏拂込開^ウ決議、上正長、正長代理未名ニテ即刻信濃銀行
拂込^ウ出張セリ

尾長馬場莊平
議員春牟鬼次郎

六月十七日午前八時半公會所にて決議會を開く

欠席者 小宮山織司、原田面、佐藤博四郎

決議事項

一、砂防工事請負の件

二、土木員決定報告

三、区有林孤落松木賣却可否

決議

一、昭和十五年度砂防經費工事トキ東沢及鉢額等、砂防工事

（九十九）

清算の開いた決議、結果材料清取員の事務室に定ム
二、六月九日夜決議會原田面代、穴佐、荒沼義雄代、詮衡、尾長文
済員トシテ同氏、文済セシ多僅四氏ハ任期三年五ハ受諾サレバ吉年間
(十五年度砂防工事完了迄)就任承諾サレ、報告シテ決定入

一、今春公會所敷地買入の續き公會所建築況出、建築費トニテ孤落
松木賣却案決議セシニ出席議員皆松木賣却況、贊意ヲ尚能、
孰慮ノ上決意之更ニ正氏一報ノ意向リ糾シテ進捗スルトス

一、公會所新築期好期区氏一報ノ計ニ贊意ノ上建築スルトハ勿論シテ松木
賣却代金、公會所建築費以外ニハ使用せざん一事

正牧馬場莊平

六月大日荒燒地出被所、砂防工事材料清負、村長、澗沢役場支員、灌沼、
馬場兩土木員、区長等ニテお張

總工費金四千九百拾貳円
材料請負額金貳千九百八拾九月拾四鉄

東沢、鉢頭工事

七月貳拾壹日午後八時半公會所ニ設議會開ル

全員出席

協議事項

- 一、区有孤落松木賣却、同スル件
- 二、協議費徵收額決定、件
- 三、佐藤平作前旧国道石横修理、件

決議

一、孤落区有林松木賣却、準備行為トシテ來ル亦四日區會議員
全員于松木調查スル事ニ決ス

二、協議費ハ全九百圓以上金吉子述、金額ヲ徵收スルニ決ス

三、佐藤平作成申出ノ旧道石横修理ハ正費ヲ以テ修理スル

区長 馬場莊平

議員 春石反次郎

七月貳拾方日午前八時半役場樓上ニ議員全員出席、午四時半ヨリ
前間、調査セシ松木、棒数算出ヲナシトシガ計算容易ナガル
以テ他ノ人ニ依頼スル事一トス

八月壹日午前八時半公會所予祝議會開

全員出席

一、扒落正有林松木調查擇散ラ報先同問題及賣却開レ種々研究ラナス

一、松木賣却可否、更生四令長、集會開キ意向聞シ事トス

八月三日午前八時半公會所更生四令長、議員合議會開

一、扒落正有林松木賣却付正會議員、意向表示ス

一、近ノ伐切統制令發令ル、此際伐切スルヲ可トス

一、松伐切適令、七八十年ト營林署開キ扒落松ハ尤十年ヲ

経ル依テ伐切期ニ到達セリ以テ伐切ヲ可トス

一、上鹽尻公會所改築ハ正氏一版、要望スルナレバ好時期ニ建築

コクヨ
（九十九九）

準備金二十サンツス故、公會所新築、開ス以外、絶体使用せん事

右穿ラ提示レバ協議ヒ外塚田茂美、佐藤新吉、前西代ノ伐切賣却

賛成親アリシガ馬場茂代、村島松公會所新築、見今セ度ノ又此ノ

松賣却問題ハ更生四令長大ノ意向レ依テ決定スベシ問題ニアラ大正氏

一版意向ラ紙ヒテ決入ベキ物ト、親共ノ元ヨ正氏同モ正財産ノキ一

位ヲ乞ル資財ナム今晚、協議会ニテ決入者ニアル事ハ充分考ヘ

居ラタリ原典金吾氏ミ義氏同意況アリ他ノ諸氏ハ意見表示ナレス

依テ六日正氏一版ノ意向ラ紙ス事トセリ

八月八日午後八時半上皇元公會所にて博徒長、役議会開

博徒令長、各博徒、意向、取經メテ出席サル。博室内状、差出品タリ

一、尾有林孤落松木賣却、可否ヲ問フ

各博徒長、口頭ニ賛否ヲ問フ結果左ノ如レ

一、大勢頗尠 松田利雄

九、賛成 馬場莊平

二、賛成 滝沢勝美

十、賛成 馬場忠三

三、賛成 松本重侯

十一、賛成 馬場親雅

四、大勢頗尠

十二、賛成 佐藤博四郎

五、欠席 春原丈吉

十三、賛成 滝沢房吉

六、賛成 奥原幸吉

十四、賛成 滝沢登佐武

七、賛成 小口隆吉

十五、賛成 内田七郎

八、必要ひり 大勢頗尠

十六、必要ひり 賛成 佐藤首吾

九、必要ひり 賛成 馬場守一

十七、三人不賛成 小笠原今朝松

十、二人不賛成 賛成 佐藤次郎

十一、二人不賛成 賛成 山崎忠之助

十二、二人不賛成 不 小宮山太一

十三、二人不賛成 賛成 佐藤次郎

十四、二人不賛成 賛成 宮原武史

十五、二人不賛成 賛成 宮原功

十六、二人不賛成 賛成 丸山眞平

十七、二人不賛成 不 賛成

十八、二人不賛成 欠席 滝沢近義

十九、二人不賛成 欠席

二十、二人不賛成 欠席

二十一、二人不賛成 欠席

二十二、二人不賛成 欠席

二十三、二人不賛成 不

二十四、二人不賛成 賛成

二十五、二人不賛成 賛成

二十六、二人不賛成 賛成

二十七、二人不賛成 賛成

二十八、二人不賛成 賛成

四一

欠席

春原武藏

四四

賛成

春原達

四二

賛成

旦立甲子左郎

四五

賛成

春原友次郎

四三

賛成

春原莊一郎

四六

賛成

春原達

大事故、伐切賛成者アリシガ商更ニ区内、有力者、集會ノ開キ熟慮
審議、上決定スニ事トセリ

八月九日午後八時守公會所、孤落松木賣却件ニ集會スル

出席者

清水信太郎、馬場亮一、塚田茂美、馬場忠作、高遠政次

不出席者

高遠又次郎、山崎幸左郎、旦立甲子左郎、正会議員全員

欠席者

佐藤鉢巻、佐藤嘉之郎、佐藤五郎

欠席者

佐藤一吉郎、佐藤又次郎、佐藤一吉郎

コクヨ・エヌ九三

一、松木賣却件ニ及議、會ヲナセシ外高遠又次郎以テ公會所新築
用材ヲ移し置キテハ勿シトノ說アリシノミニ他ノ諸以テ賛成說が一致
セシム以テ、伐切スニ事ニ決議ス。

欠席者、内佐藤一吉郎、佐藤又次郎、佐藤一吉郎

尾長 馬場 荘平

八月十二日午後八時半取締所内に及議、會ヲ開ク

全員 出席

一、区有林扒落松木賣却文書、開く及議ス

八月八日拂ぬ令長會風、氏大事故、賣却既アリ、周囲晩九日、重立者

會合ニモ万場一致、賛成アリシテ以テ賣却スル事ニ決議シ賣却方法、研究ノ
ナス販賣方法、競争入札依テ上田市松木商打田駒次郎氏、特賣スルトシ
仲介者宮下豊次郎氏ニ文勝^ヲ達^{ハル}トニシ同氏ヨリ壹万吉千円ノ屋値アリシガ
区當局松木調查棒教於卷万吉ニアリ壹万貳千円ニ賣却シタキモノト
考ニシガ決議ノ結果^{最期}壹万吉千五百円ニテ賣却スルトニ決し文勝^ヲ
正長ニ一任サル

正長 馬場莊平

八月廿日仲介者宮下豊次郎・正長兩名ニテ上田市打田駒次郎氏^ヲ訪
問文勝^{セシ}壹万壹千五百円ニテ買受^ケ度ト、訴アリ昨夜ハ決議

會、意向ナレバ賣買契約ラシテモ宜シキ筈^{ナシ}ドモ壹万貳千円^ヲ立張^{シタ}
六再考ノ上圓条スルトノ打田氏ノ新^{ヨリ}达^シ、希望值^近買達^{マレ度キ}
極要望^{シテ}帰^ル

同日午後宮下豊次郎氏正長等^ヲ東訪壹万吉千五百円^ヲ買達^{ミシ}
事一打田氏ヨリノ圓条アリシテ以テ正長代理佐藤元吉^ヲ請^ヒテ決議ノ上打田氏^ヲ
尚奮發^{シテ}二万吉千円^ヲ買達^{マレ度キ}要清^{ラスル}トシタ食宿^ヲ打
田氏^ヲ訪問^{スル}トセシガ打田氏他室サレント電^ヲアリシルハ故^ハセバ

八月廿四日午前一時公會所^ヲ決議會^ヲ開^ク

一、松木賣却^ス付松木商打田駒次郎氏文勝^ヲ額^{ヨリ}報告^シ
決議セシ^ム壹万吉千五百圓^ヲ買達^{ミタレバ}契約スル方宣^{シキト}
意見一致^シ見直刻打田氏文勝^ヲ正長、佐藤第一、宮下

豊次郎三名ニ申候スルトセリ

区長 馬場莊平

佐藤義系

八月廿四。矢張議會、決議、依、ヒテ、佐藤第一、宮澤豊次郎三名ニ打田氏訪問
交渉セシ外意外ニモ打田氏ハ賣買值ハ觸レバ只種々な世界、状勢、変化
ニ依リ考慮シ度キ故ニ一周百ノ保苗ヲ申ムアリ何等交渉セバ

八月廿九日午後入村公會所ニ召議會開

全員出席

一、召議事項

- 一、区役議費徵收基準査定
二、防火貯水池新設、件
三、区有林松木賣買、件

決議

一、区役議費徵收基準村民稅ニ徵收スハ不樂公平トテ以テ以テノ
等級ニ教訓ヲ基準外スルガ可トシニ教訓ヲ議員全員ニ號シノ
新白ラナシテ徵收スル事トセリ

一、防火用貯水池新設、件廿年警防團員、懸案ニモアリ其上村同林
株ニ必要ヲ感シ大村方面馬場三子男ハ宅内、池ヲ改修シ
又廣小路七フ地、改修及下手方面ニ一所新設警防團員
要望サレ召議、上改修及新設スル事トセリ

一、区有林松木賣買價八月十四日、召議會ニテハ壹万吉千

八百円迄支拂スル將議決シアリシガ其方、狀勢推移ニテ壹万
壹千七百圓ニナレバ賣買契約スルヲニセリ

区長 馬場莊平

八月貳拾壹日午後正長、区長代理及宮下豊次郎氏、三石三丁上田市材木商
打田駒次郎氏申ラ訪問シ松木賣買契約ヲ行フ

契約

一金壹万壹千七百圓

昭和十七年四月某日迄トス

伐切松木板出等、依、檣接山林及道路等、損害ヲ生セシ場

孤落松木凡フ貰本代

全損害代償ハ一切買主が負担スベキ事

右契約ヲ以テ賣買シ于今全貳千圓ヲ請取ラタリ瑞金九
千七百圓ハ伐木肩手前²支撑フ事

雇長 馬場莊平

九月貳日午後七時半公會所三役議會^ヲ開ク

全員 出席

協議事項

一、防大用貯水池設置一件

一、区内林地落木賣却代金額全場所遷定一件

一、防火用貯水池設置、件ハ八月於九日決議決定シムニ所、設置スル

1、馬場三子男成守地内、池ヲ改修ノスル

2、廣小路七フ地ノ区有地、ミニテハ狹隘在リ以テ佐藤義右衛門氏所有土地借地、支拂リマシ貳間四方深サ水深五メ、貯水池ヲ設置スル事

3、下方面ハ大澤尻ト中道川合流場所ヨリ道路ヲ切斷シ、水管ヲ埋設
シテ取入口トナシ馬場守一氏守東側排水路ヘ通水シ、堰止場所ヲ設ケ置ク

防大用ニナス事ニセシ

一、松木賣却代金預全個所、塩尻信用組合ト宣ム

区長 馬場莊平

九月拾叁日正月七村守公會所、決議會開ク

全員 出席

一、防火用貯水池ニ関シ清水信太郎、外拾五名連署意見提出シ開入件、
二、新屋区ヨリ堤防ニ通スル橋腐朽修理ノ件

一、清水信太郎門外五名連署、意見書、馬場三子男成守池ヲ涸水、憂イ有リ
シテ上流ニ貯水池設置シテハ如何ト、意見書提呈ナリ、決議、結果実地調査ヲ
ナシ研究スル事ニセシ

二、新屋区ヨリ堤防ニ通スル橋、先年引内務省、向テ架橋費、負担ヲ申
清シ辰レに該橋ハア此際更ニ内務省ニ文牒シテ架替ル事トス

区長 馬場莊平

九月、貳拾弐日午後七時半公會所、協議會を開く

一、大澤貯水池の開スル件

一大澤部落より意見書提出案通し貯水池設置場所同部落に應じ寄附ヲ致申出アリ（人夫ニテ五人）設置結果出来得る限、多額の寄附ヲ要求申致ス

高遠溝部即ちヘ土地文牒ヲナシ成立場令希望度忍トス

一、廣川路貯水池工事委員、警防周員之詔ス

区長 馬場莊平

拾月、貳日午後七時半公會所、協議會を開ク

欠席者 馬場義助

一、大澤貯水池設置の開スル件

一大澤へ貯水池設置、開レ高遠溝部即ちヘ土地、文牒セシ外樹木、根ヲ切リ取リ枯死スル様、場令アリテハ同家墓地、敷況有ルヤモ知レバト、理由ミテ文牒成リ立タヌ意見書、かキ貯水池ヲ設置スル事能ハ大澤部落ノ希望ヲ入シテ少規模ニ貯水池ヲ設置スル事ニ宣ム

一、馬場三子男氏安地内ノ池ヲ改修至リ決定し工事委員、佐藤榮一氏、依頼セリ

芳樹、力富山城司、佐藤榮一氏、依頼セリ

区長 馬場莊平

拾壹月、貳拾九日午後七時公會所、役議會を開く

全員出席

役議事項

一、廣小路設置貯水池ミナダレトモカニ件

二、馬場小路出先、橋脇打ミタマツリ付修理、件

三、扒落松木賣却代金信用組合預金、内五千円八十二銀行預金にて如何

四、扒落松木賣却仲介人寧下豊郎ヒタチヨウロウ、附几、件

五、收入役、土木課、滝沢、土木員二名、防工事担任附几、ヤ林政十郎等、附几、件

一、廣小路ノ土砂注在所床場、使ひ残り耕道普清、使用スルトシ出来得ルナバ年々
中運ミタマツリ耕道、修理、スル獨土木員、依託スル

二、馬場小路出先橋、出来得ルナバ鉄筋コンクリート、架替ル

三、松木賣却代金預金場所、一所ヨリ、或ア所へ預ケ置、方安全ト、事手

金五千円八十二銀行へ預ケ置、事、決定

四、寧下豊次郎氏、金冬拾園附孔スル事、定ム

五、收入役、滝沢、土木員二名、ヤ林政十郎等、ハ前年通り附几スル

尾長 馬場在平

佐藤保二

拾貳月、貳拾九日午後三時公會所、役議會を開く

欠席 佐藤博四郎、氏

役議事項

一、明年度植林苗木注文數量

六、臼沃仁一郎、出立申出テ、同氏宅地開立件

三、警防團より申出チノ元宿北側排水路、方丈用ト半通水、件

一十七年度植林、櫻苗、或千本注文シ置ク

六、臼沃仁一郎以テ國道改修ニ申ヒ同氏三宅地、因難ヲ生ズル事アリ、ミテ心配シヒ

度キト、申ムテ對シ各自研究シ置ク事トセリ

三、警防團より申出チノ防大用トニ通水、件各閑原者、了解ヲ得テ設工ス

右協議終了后同所ニ於テ忘年会ヲ催ス

忘年會出席者、役場職員五名、内小山次席、区會議員、土木員九名、内唐鶴久、森改重

昭和十七年度協議記録

七月拾ナ百七時協議会開

全員出席

協議事項

一、燕城松損木立系持賣、可否
右損木ウキ、特賣セサルトニ決ス

附帶事項トシテアラサイ、鉢頭、二個所、本春チ入リ
ナレホ前年植林セシ櫻ノ初伐、ワナス事トセリ

正典馬場莊平

七月廿一日塙田義美北近孫人、山崎幸夫郎三石、東庄所秋孤落

松木伐功ニ接種山林ニ被害アリ其損害償件ハ一切正ニ依レシ買
受者、片田狗次郎氏文勝サレタキトノ申エアリタリ

吉月貳拾貳日午後一時引公会所ニ十七年三特別会計検査

会員出席

特別会計簿、軍人優待会帳簿、土木會計等、調査ヲナシ昨
亦一日山林被害者代表トニテ三名來モ旨報告シ内田氏ヘ文勝、
正三手引受ケル事トセリ

正長 馬場莊平

吉月廿五日午後七時正役議会ヲ開ク

佐藤博四郎氏欠席

一、十一更生組合ニ芳同作業場新築ニ付用材ヲ正ニ助成スルノ
可否ヲ以議シ同更生組合ニ用材ヲ助成スル事ニ決ス
二、孤藩松伐木運搬等ニ各所損害場所ニ金員ニ登山調
査スル事ニ付シ朝日、天候ヲ観度シ行フコトス
一、アツサイ、袖、鉢頭等、山林手入ハ貳月行フ事トシ監督ニ議
員交代出勤スル事ニ定ム

正長 馬場莊平

貳月七日午後七時半役議會を開ク

佐藤某 一氏欠席

六、木炭増産件

年毎木炭不足ヲ生スル柳川ナリシ故正三山林調査ヲテ正氏一派と配分入
ル柄日ヲ定ムレ山林ノ調査ヲナスヘトセリ

一、孤落松木打田狗次郎成賣却せし後山ヲ打田氏又買受テ正氏一派、
薪不足ラ幾カタトモ補給をヘトセリ

一、中島橋梁架替、要求山崎茶太郎成ヨリ申出マリ事ヲ協議シ
材料 ラ区ノ山林ヨリ伐木ニ架替ハ関係者ガナスヘニ夫ス

正長 馬場莊平

貳月拾二日午後七時半役議會を開ク

全員出席

一、正三山林、長平、大沢等脱落地ニアリ居リ其他個人所有地ニモ同
脱落地個所及申清方ヨリ承認ヲ求メ、手續スルヘキ決ス

一、軍人分会ヨリ申ホ、お忙家族へ奉仕薪取場所大沢ヨリ伐採スヘ
監督者ハ小宮山織司、佐藤第一西弓依頼ス

正長 馬場莊平

三月八日午後七時半役議會を開ク

全員出席

六月廿日國民學校校長先生申込、教科書代正ニテ支辨程度トノ申込ト
ノシ事ヲ改議改正サレル三四四年生教科書ヲ正ニ支辨スルトニ決ス
ホシ監虎在住ノ學校職員ニ及、特配サレタキ申出ニ對シ应々正月林ヲ
伐採シ幾カタリトモ先生ニ特配スルトニ決ス

正月 馬場莊平

三月拾四日小宮山織司、佐藤博四郎、佐藤第一、馬場義助
春原文次郎、馬場莊平、吉名吉孤落木材搬エミ洁所損傷
個所、皮或月赤二日午後持越ヨリ出大朝日ニ延燒セシ損傷程度、
調査登山セリ

ニウニ
ハラモト

三月拾七日午時才公會所ニ朝日焼後ノ松木競賣ヲナス

立會人小宮山織司、佐藤第一、佐藤博四郎春原文次郎、馬場莊平
入札表記、通ヨリテ佐藤第一貳口賣却

壹片口ニ落場並今、松木凡七拾五车、金冬拾円ニ特賣ス

九拾円八拾銁 備第一

拾円八拾銁

佐藤第一

貳片足 八拾円五拾銁 木

三片

五円五拾銁

木

八拾円五拾銁 木

四片

四円拾元

木

七拾八月

清水善吉

三月廿四午後七時才公會所ニ改議會開、

全員出席

一、土木委員補欠、予選會ヲナシ佐藤元爾氏が適任者ト認メタ

が同様に施設組合役員も致し長故固善辟サレシガ孰考シ就任サレ度
希望ヲ附シテ所日決定スルニナス

一、砂間 砂置場ノ空地東半モ学校ニ成ス事ニ左ム
六、アカサイ、砂間正有林手入、栗各更生組合分配、報告ラニス

馬場莊平

三月貳拾九日 神社總代、祭事協議委員 政選ニ當選者
へ當選通知ヲナシ各帳簿へ記入セシムテ各帳簿有異ウス

四月八日午七時半役場内協議會ヲス

欠席 佐藤博四郎

一、東福寺維持役議員ヲ當選虚空藏尊祭典ニ正内ヨリ供
未ヲ永年獻未シ居シガ併出来ニテ名家ノ保有未シ事ヲ考
慮シ本年ヨリト監元正ヨリ護摩料トシテ支出ニシメ但トノ申出ニ對シ
以議結果金貳拾円護摩料トニ支出しツニ決ス
二、孤老扶採所、植林坦道者ヲ春原友次郎氏ニ托ス

四月貳拾九日午後八時公会所ニ協議會を開ク

欠席 春原友次郎、佐藤第一

一、土木委員、補欠選舉奉ラヌベク門催セシガ貳名ノ欠席
アリシラヒテ再会スル事トシ解散シ

四月貳拾日役場内役議会開ク

全員出席

一、土木委員補欠選舉

三月廿四日予選会ニテ佐藤元号婦代選仕セシガ同氏絶對固辞アレシテ再会レ候事、結果馬場義助氏才選就仕サル

五月拾日午後入村公会所於議会開ク

久席 馬場義助

一、土木委員馬場主式辭任ノ件

同氏ニ家事上海南島在ヘ会社へ就職サレニ事トナシタヘテ止不得ル

事ナレバ辭任ヲ承認シ

一、清水長之助氏所毎座摩烟ノ土買文書可否

同氏ニ座摩烟ノ農地モ面積トノ用意ニ對ニ及議セシム同賛頗ル先年リ

西回顧此セシガ何日モ不調エナリ亦今度ニ値收

想異モアリニ事等ヨリ

置文セサル事、次ス

一、孤松松伐採付各所損傷セシラ以テ打田氏ニ損害賠償要求セシ、状況

ヲ報告ニ當方ト打田氏ト間ニ相異アリ故再文附スルトセシ

五月貳拾二日午前貳時蟹町用水路調查ヲナシヨリ遂安鑛泉ニ

慰勞会シナス出席者村長、滝沢和喜雄、議員中博即出欠席

五月貳拾八日入村下役議会ヲ開ク

全員出席

一、馬場主山木委員辞任付補欠選ヲナス
銓衡、結果馬場涌丘郎氏トナリ元老滿、第一、西山三郎涌丘郎氏文陟スル事ニテ散会大

五月貳拾五日孤落松伐採付櫛裏傍僅打田氏、清永、塗吉而五拾内
ヨシ受領セシテ各権業者へ分配セリ
分配程度、先に之会ニテ調査セシ基準、依り配分ス

八月貳拾七日午后入村役場内役議会ヲ開ク

久席

佐藤博四郎

一、区役議量徵収基準ヲ協議ス

捨吉月冬拾日午后七時公会所役議会ヲ開ク

一、区公会所備足、鉄火鉢金屬回収、供出一件

鉄火鉢、全部供出スル事ニ次入

一、昨秋孤落松木賣却し其搬出ヲ沃石積櫛裏個所修理工
事トシ工事、土木委員、一任ス

拾貳月貳拾貳日恒例ニテ午后四時ヨリ公会所ニ志年会ヲ開催

出席

正岡任者八名

役場吏員拾七名

昭和十八年度協議記録

吉月七日午後七時役場内に協議会ヲ開ク

欠席

春木友次郎、馬場義助

一、祈願祭執行ノ件

十月拾日上鹽尾神社に執行、祈祝祭、祭事放送委員、列席ノミナラバ

正会議員モ列席ニ軍人遺家族、勿論正臣一派、各界スル様子馳スル

事ハ次ス

二、木炭増産ニ正羽林ノ開放

同問題付可下日毎薪炭不足ヲ告ゲ末リシテ以テ正羽林ノ開放シ

正臣一派ニ入山政ス格計畫ヲ立ツルが可トし開放場所ハ視察第ヲ拾貳日

行ヒ策決行スル事トセリ

壹月貳拾七日於七村公会所初議會開ク

久席 春原友次郎

一、長平(寺裏)松木賣却件

本村へ供木割きアリ役場等ノ傍ラヨ正月、長平松木供木ナレテシ
トノ申込アリシ上ヨ、報告シ協議セシ造船上必要ニテ供木割キ
サレシ者アベ供出スル事慶謹スルノ外ナレト議決シ松木或捨奉
、材積調查スルコトセリ

貳月拾五日午後七時役場内、更生組合役員及正会議員集会開ク
一、更生組合署位・炭焼場所及日割ヲ定ム

十八日 七北 大岩西

大日十十五年牛首

十九日 七南

十三組

九組

各安場

貳月

十四組

十二組

各母子

右抽籤后長平松木賣却值貳支拂、結果ヲ報告ス

三月三日午後一时公會所、協議会開ク

一、昭和十七年六特別會計、砂防工事會計、木等、帳簿検査
ヲ行フ

一、國民學校兒童教科書代金正國兒童三八金額正支拂不
拘前年決議シ實行策リが教科書代金毎年高額、是れ

一方ナレバ校長先生ヨリ児童吉名ニ全吉田宛補助シテハ如何
ト、寧所ソシ放扱議、結果本年ヨリ金吉田宛補助スル事

議決シ

一、昭和十八年六月廿日協議費徵收額、前年ヨリ貳割程度
増徵スル事ヲ議決入

三月玲冬日午后吉村役場内にて正会アリ終了后協議会ノス
一、バルア材、供出割引上監元エ、玲冬石内供出材ハ虚空藏尊、間
伐ヲナス事ニシ、伐採地守者小宮山織司、佐藤宗一託ス
二、孤高伐採所ノ植林用トシテ楠苗走子五百束注文スル事ニシ

一、左郷軍人ヨリ申込、かの家族、配ち在原、正有林編造林、枝打
ラ以テ充ツル事トセ

三月玲八日午后七時役場内、放議会ヲ開ク

一、御潤用水聯合議員原田面氏而式ナル辞任函アリタルヲ以テ補欠
選舉、行ヒ佐藤元年浦氏者選就任ス
一、十八年六植林込ヨリ春原友次郎氏、依託入

四月貳拾貳日午後八時公會所ノ役議會ヲ開ク

一正長滿期付後任正長ノ詮衡ヲ計ラレ度シト申出居日詮衡スル事トセリ

一川掃除ノ五月八日ニ行フ事ニ定メ東年茶午未中以テ終了スニ書ト入

五月四日午后八時役場内役議會ヲ開ク

欠席 佐藤博四郎

一昭和十三年三月檢入日夜更生組合長及副組合長、三会議員同ノ
役議會於テ公會所敷地トニテ信用組合及役場ヨリ買受ケル地
所ノ元建築物ヲ賣買契約ヲ解約シ塩尻村役場ヘ裏ラレ

度ニト、村長ヨリ申れアリシ事ヲ報告シ熟慮スル事トシ散会ス

五月八日午前八時役場内役議會ヲ開ク

一山道ハ五月拾八日ト宣メ袖ヨリ裏山へ行車トス(自二千五百石合至四千石合)

五月拾九日午后八時役場内役議會ヲ開ク

全員出席

一原村長ヨリ申込、公會所敷地及建築物解約件

一村長ヨリ申込、賣買契約解約ハ村政一元化伴ヒ役場廳舍改
築、為ナレバ是非モ無キ事ナレド正トニテモ折角公會所新築
候補地トニテ買受シ事ナレバ代替地トニテ現在ノ役場敷地及ヒ

建築物ヲ上塩尻迄ニ裏ラレ度キ事ヲ要、永スニ事ニ次ス

五月貳拾貳日午后八时役場内ニ更生組会長支会議員、会員
協議会(開)

出席者名一通

佐藤新郎、原典金吾、山崎幸吉
清水要、山崎五郎、宮原功

清水嘉麿(オル代理)

議員欠席 佐藤博四郎

一、先年信用組合及塩尻村有地公会所新築候補地トニ買受置キシ

敷地及建物ヲ村役場、改築ニ必要アルヲ以テ塩尻村ニ裏ラレ度シ
ト、村長ヨリ申込及ビ正ヨリ村役場ヘ代替地ヲ要求セシ怪過報
告サシ更生組会長、意見ヲ問ヒニニ村ヨリノ要求ニ膺シ代替地
ヲ村役場へ認清スニ事ニ賛意アリタリ

一、公會所ヲ蚕糰貯蔵所ヘ母蛾、検査場トニテ貯糰室ヲ空ム

五月三日蟹町用水路調査ヲナス

五月拾壹日午前時公會所ノ協議会(開)

欠席 馬場義助

一、公會所敷地村ト、文換問題ハ村會ノ決議ヲ以テ快諾サレ、レ
事ヲ報告ス

敷地ハ吉坪金拾圓ニテ塩尻村ヨリ上塩尻区が買受ニ事
建家ハ建坪(延坪)壹坪金叁拾円ニテ買入ル事

上塩尻区が塩尻村へ賣渡ス敷地、建家ハ先ニ信用金を役場ヨリ

買受シ價格ニテ塩尻村へ賣渡ス

一、公會所敷地問題ミテ解決シ、主役場廳舎ヲ買受、契約か
去末ニ事ナレバ廳舎ヲ修理シ公會所ニナシント、況エ種々故
済、結果戰付下ナガラ此際決行スル事ニ済次ス

一、警鐘樓、建坪貳本役場ヨリ、想望ヨリ役場へ寄附ス
事、承認ヲ得

七月拾二日八時半役場内役議会ヲ開ク

一、消防器具置場建築物及敷地村役場原地ニ付、村役場へ讓
テレタシト、申立付協議、結果村役場ノ要求、應スル事ヲ決定
代價、前、村役場引譲受シ價格ニ譲渡ス事

建家吉坪金拾圓 敷地吉坪金拾圓

一、國道改修、伊ニ印沢仁一郎氏住居移轉付、精進場川敷ヲ譲
渡、狼ノ子、冬ニレシ件ヲ協議ス

印沢仁一郎氏ハ精進場川敷ヲ正ヨリ譲受テ現住宅、南ニ移ス計畫ニテ川敷
ノ變更等一切、費用ハ印沢氏が負担スルト、申立

右問題ヲ協議セシム所例ニモ異フ亦六日他ヨリ如何

柿、問題出現スルヤモ知レ大依テ一應ハ仁一部以テ要求ヲ入レザル事トス

八月七日午後八時半公会所に協議会ヲ開ク

一、公会所修理準備トヨリ思量床吉百枚注文シ置キ立ム
二、警鐘鐘樓供出スル柿ノ訴アリ此戰事下、事ナム供出ト決定
セシ場合、供出スル事ニ一次セリ

三、正役議費徵収額及徵収基準ヲ定ム

九月二日午後八時半公会所に協議会ヲ開ク

一、先頃臼沃仁一部以テ想望精進場川敷壤没ハ一旦臼沃氏、
絶ウタムモ亦モ要望ナレ故減セシ外臼沃氏ニ内務省ニ國道改
修為金萬ナク移轉セザサ得ズ臼沃氏モ他ノ各所候補地ヲ物色亥
渺セシが皆不調、故リタム以テ是非考川敷壤受度ナ想叶サレ
故再び減ラナレ右事情ナル以テ總工費ハ臼沃氏負担トシテ
裏渡ス事トし設計ヲナス事トセリ

九月廿日午後八時公会所に協議会ヲ開ク

一、臼沃仁一部以テ申出精進場川敷移轉ノ設計調製ニ付キ

協議し工事監督ハ区ニシテナサレル事ニシテ設計通り行ヘシムル
事トセリ

拾月五日午入村公会所、協議会ヲ開ク

一、敬音鐘棟傍ホ、伴ヒ其ノ跡ニ大ノ見台ヲ建設ニ就テハ役場、竹内
氏種々ハ馳サレ火、見台ノ柱等、秋和瓦、下塗瓦、西瓦引買受ケ
得シ敬音鐘棟アリニ場所、大村ト新屋、二個所ヘ設立スル事トハ
二、白沢仁一郎氏引申玉、精進場川敷移轉、設計、思ハシカラサルニ付キ
設計ヲ再ヒナス事トス

拾貳月拾日羔七郎公会所協議会ヲ開ク

一、公會所修理方法、研究会ヲ開キ旧磨合舍、二階、其ノ上
ニシテ陛下太ヲ修理シ廣間ト小間ノニ正カニナシ用材ハ正木林ヨリ
株木使用スル柄種々研究ヲナセリ

拾貳月

昭和十九年度役議事項

吉月拾五日午後七時公会所にて協議會開く

- 一、伐木割当、閑々上塙尻正門林虚座藏尊裏、松木ヲ供出
キハ勿シト、役場引申越ニ對、放棄ヲナセシム自体ガ伐木
スルヲバ議員以外、清氏トモ相談スベキナレド戦事上必要ニテ
伐木割当ナレバ種々論究スル余地モ無、伐木スル事トセリ
一、賣却値段等の交渉ハ区長ニ一任サル
一、松木石炭、調査ハ天候ヲ見定シテ行ふ事トス

吉月貳拾七日午後七時公會所設講會開く

全員出席

- 一、虛空藏尊裏、松木、竹石等、鞍牛^{アシナ}を賣買價格等、研究^{ラナセ}シガ東福寺所有、不動尊、松木モ供出スル事事ナレバ
其方ト連^{ラナシ}木棧公社ニ支拂スル事トス
- 一、青年会^{ヨウジンカ}生心家族^{セイジンカヅク}薪^{カエデ}奉仕^{ラナシタク}正有林^{マサニリ}伐切申込^{マレ}長手^{ロハ}稚傍林^{チボウリ}枝打^リ呈^{スル}事トス
- 一、公會所改修付キ陛下、天井板賣物アル故買置^{キテハ}如何トノ中畑和助^{マダラ}新アリ故購入^シ置^カ立^{シキ}相談^{ラナシ}后日^{ミナリテ}入手^シ未得^セヤ否不明ナレバ此際購入^シ置^カ事トス
- 一、決シ中畑氏ニ購入方^ヲ依頼^{スル}事トス

貰月七日午後七時公會所設講會開く

- 一、國民學校校長先生^{ヨウミンカイガク}上塩尻区内、房住^{ムロス}先生名^ニ薪^{カエデ}配給^シ貰^シ度ト、申込^シ對^シ協議^シ正有林^{マサニリ}伐採^シ先生方^ニ普通賣買便格^リ安^ク屋上^ゲ伐採人夫^ハ正會議員金部^ガ勤勞奉仕的^シお勤^{スル}事^ニ定ム

- 一、上塩尻区裏山南條村ト、正有地^ヲ釋行造林^シ、実施^ハ先年^{ヨウ}正有司^{ヨウシ}希望^シテ^シガ南條村^{ヨリ}氣雲軌^{サハリシル}ニ^シ実施^シ運^シ至^ラザリシガ原村長^ヲ、盡^カ力^シ依^フ南條村^モ實施^シ意^シ表示^{サレ}シ故^シ正有地^ヘ釋行造林^ヲ行^フ事^ニ決定セリ

- 一、上塩尻区公會所改修^シ必要^{アル}建具材料賣物^{アル}由中畑和助

此予新サレシヲ以テ購入シ置キ事ニ決シ購入方、中烟火依頼スル事トス

貳月拾五日午後七時公會所ニ協議会ラ開ク

一、薪炭ノ不足ニ正民一版ナレハ幾多タリトモ正月林ノ用放^{ヨナシ}正民一版
希望者ニ入山セシモテハ如何ト、協議ラナシ母子松林ノ間伐、枝打ヲ
ナシメ希望者入山セシムル事トセリ、亦木材会社ノ賣却セシ虚空藏専
裏ノ松木、伐先キラ木材会社ヨ買受ケテ一版ニ分讓スル事トミム
一、公會所改修工事ハ全部一人清負サセヨリハ大工、佐左庭、デギヨウ
等名人ニ清負^{セシムル事トシ}大工、中烟和助^{ハシヨウ}ハ小池仁太郎
氏清負ハシムル事ニシ大工、中烟和助ヨリ見積書^{ヨリナサシムル事}

トセリ

三月五日午後七時公會所ニ協議会ラ開ク

一、公會所改修工事ニ付大工中烟和助ヨリ見積書呈出アリシヲ吸ニ
研究セシカ見積書不備、占アリシテ再調製ラサシムル事トス

三月貳拾五日午後七時公會所ニ協議会ラ開ク

一、公會所改修工事中烟和助ヨリ見積書再調製ラサシムル事トス

ノ上見積書壹千九百五拾圓トテ太工方大清負ハセニ事ニス

一、塙拂リ五月七日執行スル事トシ今年モ年中大ニ以テ於スナリ

一、虛空藏尊松林、后山ヲ各黃生エニ分割分讓スル事トス

四月拾吉日別所三役議会ナリス

一、先ニ國民學校職員上檻瓦工ニ居住セサレ、冬名ノ先生ト周囲受持巡回、四名ニ新正金議員勤勞奉仕ニテ伐切セシヲ以テ其ノ慰勞会リ別所花屋ニテ行フ

一、本年三役消費徵收額及徵收方法ヲ概議シ赤年ヨリ貳割程度増倣スル事ニ定ム

一、會計検査ヲナス特別会計、本木ノ會計等一切、帳簿ヲ

検査ラナセリ

一、石合ヨ境ニ至ル用水路改修及耕道新設耕地改良事業トシテ其筋ヨリ前章ニテタルヲ以テ工事ニ付ト定ム縣ヨリ補助金ノ工事費、

五割ナリ

四月拾四日役場陸上右ノ境ニ至ル地主、役議會ヲ開ク

一、地主闇係者、集會ヲ求メ工事、概称シ(設計圖)示し役議會ニ耕道、新設及用水路改修、付テハ万場一致、賛成アリシが設計圖ノミニテハ不取、乞モアリ現地実視シテ路線ヲ確定スル事トニ明朝漢係者ガ實地視察スル事トス

四月拾七日役場内耕道新設開催地主集會^ヲ開ク

一耕道新設及用水路改修付漬地生^{ズル}故各人^ニ漬地^ノ坪敷^ヲ表示シテ承諾^ヲ得タリ

二工事委員^ハ土木委員ト同僚者引領仕事^ヲ左記寺選者馬場喜作、齋藤義雄、清水信重、古川伊三郎、高遠虎之助

四月貳拾叁日公會所^ヲ協議會^ヲ開ク

一公會所改修^ヲ付工事上^ノ研究^ヲナス

二工事委員^ハ公會議員全員^ニ各順番^ヲ空ソ監督スル事ニセキ

五月拾五日公會所^ヲ協議會^ヲ開ク

一林道新設件原村長^{ヨリ}林道ヲ張^チ童^ノ廻り場^{ヨリ}車山^{ヲ通}リ上^ノ平^ノ道^ヲ新設^{シテ}如何ト^ノ事^ヲ呈示サレシテ以^テノ^ノ協議セシが屈曲^{セシ}道^ヲ利用^シ助^カ成^ツ以^テ見合^ス事^ヲ決ス

五月貳拾首公會所^ヲ協議會^ヲ開ク

一貢貳拾日雇會議員選舉^{ヨリ}九記寺選者

佐藤元吉

佐藤第一

松本重信

山崎達一郎

高遠虎之助

春原光晴

山崎軍平

佐藤首吾

一、耕調用水委員，選舉シテ尤記者有斐ス

佐藤元芳

佐藤第一

松本重信

六月貳日午後解田町用水路調査ヲナシ愛宕鑛泉ニミテ原
ナス原村長モ同席

六月叁日公會所設議會(午後)更生田長)

六、石合境通用水路及耕道新設工事、五月予期手セシガ
人足不足工事達マズ此ノ点にてハ楠付村期竣工覽付カナキラ
以テ冬更生田合新設者人夫ヲ出勤スル楠付令長、依頼セリ

八月七日午前公會所設議會(午前)

一、林道新設問題原村長、呈示サレシ場所利用跡を放他、路線ノ
研究ヲナシ現場視察ヲナシ砂間、尾澤口トニテ成ベバク田浦ヲ利
用シテ設ケル事トシ林務課大井枝師、設計乞之事トス

八月拾七日公會所設議會(午前)

一、林道新設問題先ほ議セシ路線尾澤口砂間ヨリ大井枝師ノ
測量、結果不可トナリ原村長、呈示サレシ路線ニアラザレバ出秉
ガルト、事候議、結果地主同意者、意向ヲ聞キ決定スル事

八月貳拾日夜林道開設地主閑保者集會開

一、林道開設路線付キ開保者意圖ヲ聞キシ馬場氏、原
昌次兩氏、不贊成、親アリ他、事令者モ皆不贊成、意見ニテ
賛成者ハナク散會セリ

貳拾卷名、通知出、出席人員檢卷名

九月六日 馬場道長突然辞表提出

本日午前九時以降長馬場莊平氏道長代謹此勝光吾衛
ヲ訪ニ遡ニ自己病半為ノ且ニ家事上本日辞表ヲ提出スルが

四敷今後、頼ム竟弗可減シテ辞去セラレ

九月七日 原村長ト同僚者仕勸告

本日立候玉長代理、原村長ト面談、結果直十二馬場
正長免ヲ訪ニ乍リ提出ニ仰ル正長辞仕、甘利ミト述べ被
四方懇請セシモ竟志固キモノ如レ

九月二日

馬場道長辞仕津ヒ四箇年事情、酌酌シテ四年獨玉長
代理、馬場氏ヲ訪問シ弗テ懇請シタゞ被因ニ附かヘタ
モ意忠更ニ考ナリ也、後仕サ未定シテ萬善ヲ期セラ
レ度ヒロ中サルノミ

九月十八日 午后七時半四点會所ニ至 懷議金元催

全員出席

懐議事次次如レ

一、王坊以東道路改修ニシテ補助ノ件

二、坂田物次氏ヨリ出ニシル旧電柱或木立附ノ件

三、元宿馬場沿五里、南側石橋修造ニ及スノ件

四、正帳代費徵收ニ及スノ件

五、裏山共用林業行送林委員選仕ノ件

決議

一、林道右歩道隣接處ニシテ甘藷貯蔵窖ヲ掘立タル

二、茅十四更士供金ニ利用、防壁塹用トシテ寢附スノ件

三、馬場土木二丈、監督下、設局務於ト限、役上資材、支はシ度々完璧リ期スノ件

四、右三誠者之援助ヨリ名連ニ而、勘シ

五、笠置村南條林共用地、送林委員選

去ニ付キ

醫衛委員三名選定ナシ、五氏委員ニ決ス

告林委員五名

佐藤八喜男、原典金五、官遠汽水助

吉早忠男、佐藤元吉衛

王長代理

佐藤九吉衛

九月二十五日 午後七時半四点會所開催

参加者

原・林長、村會議員、因田巡査、區議、同

幕報翼壯團長、役員、各部隊會長、各隊長

懐議ノ件

一、運送路改修開示件、大方御努力歟、實施決ス

二、國家要請、整キ耕地改良トニ、暗渠排水、尚那木、農業、
新設又開田ニ開拓區、擴大ヲ懇請ス、竟於十數成、
三裏山昔林ヲ縣行造林ノ樹木、承認ス

尚造林委員、五六ツ登表ス

(未見在)

四、今春未改革中、區公會瑞ニはシテ、概要説明ス

區長代理

佐藤元吉衛

以

九月三日、ヨリ今三月止、農業、改修ヲ實施ス

各公私区々、區會議、諸君担任、上各部落ノ所要勞務、
者、勤生して、厥外不名弔ニ改修ヲ計リメ

九月三日、道路改良費、雨季子一香作業、開ル

原木長、吉臣、通牒アセ、既前記如、農業、改修、
了シシニヨリ、早速其旨回覆ス

十月五日、縣行造林、局附議會

墳地即、菊條村役場、於三裏山昔林地、縣行造林而同墳
該、會、年、度、二、三、四、月、中、區、原、木、長、書、記、宣、達、此、江、
委、員、佐、及、八、農、業、原、木、全、五、六、言、述、在、此、江、少、不、
少、男、少、女、之、事、不、去、傳、

而、原、木、村、長、派、出、志、印、

豐、山、赤、一、印

妻、夫、井、營、農、夫、力、勤、強、古、少、而、不、老、少、

家、博、胤、寢、田、耕、地、

附、議、會、次、一、次、年、派、出、志、印、

約、四、千、家、計、額

一、全、上、屋、倒、出、付、開、立、牛、

十、月、十、日、於、

一地抜口付及三方忙開ル事 七月十九日
太終了后于西川邊ニ至リ親會ニ候ル

十月十二日午後七時ヨリ過帳誠傳 於佐久之井尻尾

金員去席 恒誠次次

一前區長馬場莊平、久、辯生、開スル事 平認ス

一區長誼衡、開スル事 誼見、誼衡ス

一十月五日共用地點付送林舎同委多角、南多林役

場、花崗ヒコタル件 敦告ス

一十月六日元宿東方石橋ヨシナリート補修工、ナニ
木妻室馬場治加郎、馬場長助、尚久監督、モトニ
喜承完了シタル件 敦告ス

一新屋敷防風園置営是場、西方空地ニ移却ル事
大、自初車、バクダ、其、他、道路、上、相空、空地、ナニ
トニ西方空地ニ移却セントスルナリ、位、官、新屋敷
於、自不スル事 大原記不

一區長代理 佐藤元兵衛

以上

十月十九日午後七時ヨリ過帳誠傳、開會
金員去席 恒誠事項

一剝削木炭、石炭、土、裏山、其、他、植林、空地、ナニ
ボヤ炭製造、其、他、廢施、ル事 農業部利用半廢施
一本年度農業、境農業、村、本、增、ル事

農業部、接觸、補助金、申請、追願スル事

一區公金場改塗工事、附近三里に共力方依頼、牛馬
王金誠、諸君、其ノ工事近傍、助力セラル、席毛清
一耕地改良工事中特甚工事牛車、搬移スル事
上司、通路、小川排水渠等、各麦田、安土ヨリ實施スル事
充々了解、般々、吉振慶ヲ計、トトス

正長代駕 佐藤元吉衛

十一月十日午後六時半より一區金懐誠會

於公金場 金屬出席

帳該事項、一區長詮衡、牛

九月初旬以来、正長代駕以朱欠員ニシテ大東亞聯平
寧、芳烈、久、東士農寧モ至、度、加ハツ、アリ、一方不金

場改築モ其迄程、内空整備、急リ生アレハ事

本件商ニハ其却度該題、附シテア

依テ本問題、本ニハ金錢委員トシテ、帳該ヲ此ルトニ

決シ該事ト進行シテ

右帳該上現區長代理佐藤元吉衛、推舉スルトニ
滿場異議ナリ可決セサ

然ニ付多々之年半、取立職責多々且近時米軍需工事
相成、問題モ有ル、到底、引受け不可免たゞ、遂ハ極力
併退セシ

一所要移剗木借出弊産、旁ス、房務借金壹百

兩邑、割半、日四七半、但正長、五守、同凡三戶、未

所寫人第十三、半、屋敷、金首回免

外荷車武合

一日金六千錢づ
二日使用ス

兜四箇立首及

農耕牛金三購入ス

以上

區長代理

佐藤元吉衛

青月十三日

區長推選委員代表佐藤第一者早先晴ニ成、奉早朝
佐藤元吉衛ヲ訪問シ作庭金委託シテ該衛シテ区長
更器ニ至シ怨訴ヲ連ゲテ

青月十四日

区長之告示、布ロ佐藤第一氏ヲ訪問シ区長就仕事室
牛何レニシテ此一降、市引更出未ゲル旨聞候シ他ニ過生若
抑免セズ、府必請ナリ

青月十五日

佐藤第一氏、佐藤之告示ヲ訪ヒ是が本業は區長引取事
務也ナレト再び私心歎ヒ

青月十六日午後二時半ノ、區長被説得而免

懐誠主所

金賣出席

一區實地及割山料根定一件

岱は地送米四トニ割山料並木金三十六石一石

旧割金三石四五株、新割金三石四トス

一區長推選一年

支取朱金糞失於法庭セシ区長候補候役之号印
之付ニ付遠虎王ぬ此ヨリスマテノ由、城ニ還之ニモ重諾
セラル候私請同様成セラル

依テ四圍ノ事情ヲ詮ケ第ニ以テ御辨方ヨモ敵ミズ玄ノ聲
佑多之等中、正長ヲ更諾セシムナ計レリ

一、依直生正長代羅者、謹衛ヲ附訴ス

種々據議、法事、厚賂、金吾、滿額、抵薦、トニ失ス

正長代羅 佐藤元兵衛

署名

青二十一日夜

日晚春深先晴、空遠氣無雨、山亦渾渾半三分、常此
金吾役ヲ尾ニ訪問シ前述正長代羅者トニ抵薦、
理由未だ更請未了、故は問ナリキ

上方主口午後一時、公事場、緊急を以て公事丸、
前後一時、隋勢、官常急報、城令、寛キ法局佐藤第一

コクヨ。 (九十九歩)

山亦渾渾半三分、行燈キ原田代行向
田抵薦ヲ極力更請日没止

青二十一日夜、不倅仰付詮候合ひ也、

以れ金吾ニテ厚林長ヲ自尾ニ訪問シ陰力方更請
青二年四月亦又は正長宅ニ考來、久々年半
程程暮下、訪問、究々角牛ニ其ノ意志モキサシ
故ニ他ニ候御若キ求ムカ又談笑中ヨリ抵否思慮す
ト、依テ乞う公事切ニ事、叶、程度トシテ水

春近明ニトニ敷、雷下

昭和三十年度 懇談事項

（月十七日午後一時 旧公會場於懇談會）

金次出席、協議事項

一、齋主在住者並方處者二社之割山立付年

二、奥原市吉氏、貯木所字尾森に薪木配達方一年

三、北澤兵太郎、割山二箇所付

四、馬場三九郎、氏庭附近水池、誘水工程實施、年

1. 植生者調査、上後口左裏スルト

2. 玉筋山林立新木、伐採所幸為一度林、配添ノ事ニテトス

3. 北澤猪八氏、ササ根伐、移動山ば伐方害去ニ付シ申説

佐藤第一、杉東金之助氏

1. 佐藤第一、割山立付他上二箇所に高松立木櫻花一部
中止スル工事請、所アリハ入氏元伐採ヲ断ヘリトス
2. 杉本健信氏、調査ニ付の至間ニキ青竹尚利甲可純ナリ
以上院誠合ツ付、新年宴會ヲ催シ

直長 佐藤元兵衛

署名

（月三日）佐藤常一、杉本健信而民枝株式会社、調査ヲ
（月五日午後二時）金次出席、協議事項

金次出席

一、割山立付者、薪木立付、如レ

猪木精三、玄連能治、桂山寛三

吉田光三、清水竹丸、原桂三

流沢市吉、宮智久、馬場善重

山崎三郎太、熊井 弘、奥保 末吉、

竹内今和人、漸生 茂、

以上十四名

枯松松林、調查ニヨリ各部甚^シ多^シ、名院去處ニ第^一方作
奉^{セヨル}剣^ス脣^ス宣^ス施^ス、此^件正常合計^シト^ス

月三十七日午後七時半

正常金元値

名常金長、正金該^ス出席

因^ス正金陽^ス於^テ

懇談^シ次^ス

會開、接^シト甚^シ佐藤之兵衛^ス、主長、就^シは述^ゲ
一ノ屋林枯檜松樹^ス、拵^シ件^ス

名常金^ス直^ス往^ス者^ス、必^シ完^シ挺身^シ勧^スレ^ス、一ノ屋^ス常^ス金^ス見^ク

一ノ屋山文搜停止^ス

コウヨウ (一九四九年)

從^シ木^ス剣^ス山^ス文^ス搜^ス自^由行^ス、^シレ^ス今^ス一切^ス停止^スト^ス決^ス

本^ス事^ス相^互ニ讓^ス治^ス植^ス樹^ス、^シレ^ス忘^シ只^シ上^ス山^ス、更^シ林^ス
投資^{シテ}更^シキ山^ス林^ス、何^シ其^スミト^ス存^スル^ス、^シレ^ス將^ス來^ス、
山^ス林^ス止^ス各自^ス、腐^ス化^ス植^ス林^ス、^シレ^ス昂^ス上^スセント^スモ^ナチ^ス

一ノ屋山^ス讓^ス吉^ス良^ス、前記^シ如^シ

一ノ屋^ス供^シ去^ス剣^ス山^ス文^ス製^ス共^ス二^千五^百石^ス

裏^ス山^ス共^ス木^ス林^ス利^ス用^ス、三月^ス事^スと^シ剣^ス主^ス取^ス手^スナシ^スト^ス以上

正長

佐藤元^スト^ス

月三十九日午前八時^ス、^シレ^ス正常金^ス場^ス於^テ交^スはせん^スキ^ス剣^ス山^ス抽^ス藏^ス

金^ス取^ス、^シレ^ス

月三十九日午前八時^ス、^シレ^ス正常金^ス場^ス於^テ交^スはせん^スキ^ス剣^ス山^ス地^ス跡^ス查^ス行^ス

二月二日 旧公金場於金計核查施行

午前 政策公會場開會三處之帳房，核査

午後 特別會議進行，僅得會至土木室作古點算

東日本委員 馬場義助欠席

以上終了大官會事體之方，付之御村長會飯。

二月三日 今十日迄 五右林林移於松原代孫之行

二月三日 早朝 上壇燒神社燒內一事會
名更生鉢念長敬，會同薪水，松枝木，捧勅 各配
行

二月三日 今十日 五右林林移於松原代孫之行

金賣出席

一、松林移本伐採完了敷先至今年後一處是就賣
一、清水度三尺，伐採下落中更傷之者付見薪一升
一、金挖圓也 見薪 金トナリ量ニシテ
一、辦御用水上塙燒色特別呈附金木宣敷先

金賣吉ノ松圓也

以上

二月三日 今十日 些城石止林岩石碎破小車運送之由
搬出，以少數火燒 石手兒完了也

二月三日 今十日 正使領會 於旧公金場

佐藤第一欠席

帳該事項

一、燕城至林岩石碎破小車安施用し取扱一件

一、枯木松柏薪材分配完了報告

一、耕地改良速進一件

土木委員会承認ス

一、割山分割地測量一件

山ノ神玉相杯

一、砂草農業新設一件

財政地場調査ス

二月三日朝ノ件砂不ニ甚乞仰申仰付此度迄は星曜宜ニ往復
該事 王僕側金貢士木馬場御内事
其後吉遠虎之助、山崎軍平二氏ハ需賀金吾氏ヲ訪問
昨冬推薦シテ長代理更謹工仕替請ニ王僕側、
終始其意を誠意ヲ示す。決謹セラシタムナ被ニ揚ス

二月三日午後四時 今會場ニ集会 金貢

一、厚生金吾氏 鹿長代理更謹セラ上口被選署アリ

砂草農業速進決定ス

件テ正有林松柏杉樹薪材終止ヨリ廢省要

三月一日厚生長代理上セテ就任セラ

三月一日午前正長代理勝元昇別尾承テ金計事務一般、
引徒リヨ長代理厚生金吾氏ト行フ

三月一日午後才ヨ緊急面会

山崎軍平方ニ事務（金貢）正該吉遠虎之助君專以、
鹿長ヨリ來山十五日前又セラ、トナリ同年十九歳遂行
余ヨ元キモ出征はキ仰武庫一長久ヨ折ヒト共ニ銃波

ヲ引受け元年、改度セシム。梓要望シ。

三月二十日午後七時三十分 於田口令所

佐藤寅次郎候ス

一、正金額算補欠三毛達等(秀之牛)

佐藤寅次郎五毛^五元欠少ト古依テ補欠等^等執^レ金
吉遠流上助^五元^五元欠少ト古依テ補欠等^等執^レ金

二、木工林長ニテ^二吉中丸^二ジ

一、神社代並神社代並誠秀^秀改選(菊之牛)

東洋^洋正常令^{正常令}於^ニ文化スベキヤ^ヤ詔^イ決定^一

一、正常令^{正常令}決定^一年

未^レ三月辛巳ノ夜元^一ニ決^ス

一、本部落^一子供天滿宮奉典ニ付神印^一牛

正則^{正則}後^ヒ神印^{ミササギ}ニ付^ス

一、葛原井賞^二吉之牛

希高^高正^正長伴^{長伴}年^一百^百月。正長^{正長}監^監之^之拂^拂
まこモ^モ他^他誠^誠久^久諸^諸々^々万^万豪^豪井^井賞^賞ト^トス

区長 佐藤元吉^街

三月辛巳

正常令^{正常令}元^元候^ス 恒^恒御^御取^ス

一、神社代並神社代並選^二吉之牛

各^各意見^{意見}ノ^ノ後^後正^正令^令候^候ト^ト直^直法^法ス^スハキ方^方無^ナ計^計
タル^{タル}結果^{結果}正^正令^令候^候後^後、^後拂^拂毛^毛ノ^ノ指^指揮^揮ツ^ツソ^ソス^スハキ

丁未^未空^ス

一、神社代並神社代並選^一牛

本^本改^改同^同称^称一^一サ^サハキ^トト^トル

仕に今日近頃御委員会、拵名ちじと玉代三郎、名ち立牛
仕事ハニ後入シトスル一決ス

其後宮司公事所改革中、主迄ナ報去シテ教會ス
全度已金請候、推舉該儕令堂、モハ法事次第
神社招代、塙田恭美、佐藤元巳、石川金五、
神社協議委員。正金成一、同

大決定シ各人へカ房選出、チリ後又各捐玉才ヘ捐玉ス

正長 佐藤元巳

署名

四月十七日 矢倉八郎、西田云瑞、於テ 金策志郎

憲孫

耕地改良委員会ノ件

一月九日 花嫁セシ精擧辦水手索、完去シ國下、花田、安土、伊賀サ
捨石申ニシテ 四月上旬リ中車樂生伯平名光、国民此般生徒、
勤務奉仕シテア

高南砂井農選ハ未だ設計書を書籍ト共ニ掲示花嫁ニヨリ今秋
画ス

石正林、櫻植はナ一牛

東牛、一切ナ佐藤第一氏ニ一牛スルコトニ決ス

一新屋延改修ニ至るニ神仰一牛

茅草更生ニ於テハ辰巳アラサイニ模ヘシ事、板木シム赤

ヨリ運ニ遅板改修セシムは次ノ而テ初ゆリ矣ハス

兵庫費、金六十五、日五五、小金四キトエニ計シ

金鹿百圓リ等謝下ナス

一鉢高徳氏ニ付シ謝禮ノ件

是裏ニ元在石橋ニ移附此意ヲ乞ヒ方此ニシテ
輪四枚附、釘五、金子、幹旋ナシテ全十枚内ア謝禮
方今矣、松板木二千本ヲ需シ

一鉄骨代金支拂、就テ入金ス

上庄尾ノ國鉄骨拵エテ(供物)九三四景五丁母 三三
金威日程九月上庄九錢ア

正長 佐久メ之丘ア年

四月三十日 午前五時半 テニガヤドリ 捨防ヘ集ム

金糸中附 かニ木糸共、馬糸彌五郎ニ代毛カ

第ニ晉施ベキヤ用辨水ニヨリ所取場被察ツ行フ

南田、灰城、丘田、丸田、並田、島崎等

丸田、今秋、持越レ玉地、万石ト其ニ完全ナ用辨水コナム
次ス

高清水寒江申込ミテノシ、庄屋神社旧坪坂、裏淀
ニ至ル公文書、披瀝ナシ各議失語、施考ナリス

今七八月迄敷倉ス

五月吉午後一時半上庄尾正太郎會ツ及場ニ瓦集

次々金帳候會

金糸中附

一堀掛用シ四幣打破以テノ件

垂法題ニ上リシ官役割、上流シ名落合、五分乳計

五石又、官落合ニヨリ法行、トニ決ス

ノ四五月上リ、諸訪御印神社集会一ノ

一、清水裏立田代引出牛

四月三日、延吉促^{シタム}庄原神社^ノ御^ミ拝^ミ開^ス牛^ノ不^ト

一、改革公會^ノ修改^{シテ}佈^シ開^ス牛^ノ

1. 在^シ改^シ制^シ令^シ金^ノ直^シ官^ノ牛^ノ牛^ノ二^ト付^シ五^月四^日正^午、帝國

ノ^シ落^シ計^シ訪^シニ^シ付^シ金^ノ付^シ保^シ采^シ木^ノ林^ノ政^シ狀^シ於^シ身^ノ元^シ

依^シ于^シ宰^シ正^シ長^シ代^シ班^シト^シ命^シ進^シ方^ノ急^シ情^シ

2. 豊^シ開^シ牛^ノ

3. 11. 使^シ之^シ島^シ本^シ古^シ裏^シ馬^シ壳^シ一^ダ所^シ有^シ地^シ供^シ用^シ牛^ノ

一、蟹^シ用^シ水^シ器^シ調^シ牛^ノ 五月十三日^シ施^シ于^シ一

一、荒^シ更^シ正^シ社^シ廢^シ麻^シ烟^シト^シ供^シ用^シ牛^ノ 可^シト^シ

五月十三

蟹^シ用^シ水^シ器^シ調^シ

春^シ祭^シ光^シ清^シ祭^シ

午^シ十^シ日^シ場^シ集^シ会^シ

失^シづ^シ來^シ十五^シ堤^シ排^シ附^シ所^シ 梅^シ万^シ行^シヒ^シ午^シ二^シ次^シア^シ蟹^シ

阿^シ用^シ水^シ器^シ調^シ于^シナス

原^シ村^シ長^シ既^シ防^シ治^シ秋^シ稻^シ青^シ方^シ萬^シ穀^シ乾^シ

無^シ處^シ示^シ官^シ下^シ五^シ二^シ父^シ朱^シ金^シ入^シ

五月十五^シ 堤^シ拂^シ安^シ施^シ

計^シ辛^シ必^シ減^シ活^シ君^シ堅^シ督^シ下^シ決^シ要^シセ^シ年^シ六^シ軍^シ雨^シ降^シ

16^シ ⑦ 甲^シ午^シ辛^シ三^シ宜^シウ^シ空^シナ

五月十六^シ 亘^シ常^シ會^シ

出席^シ四^シ主^シ人^シ

一、區^シ金^シ訴^シ二^シ元^シ補^シ選^シ任^シ施^シ

1. 登^シ裁^シ者^シ

春^シ碧^シ忠^シ男^シ

2. 開^シ掌^シ會^シ人^シ

即^シ田^シ義^シ德^シ

3. 摂萼委多ノ

接萼委多ノ

摂萼三五七

原萼雙金五

馬步三九八

松東重遠

桂水長上助

春原友治郎

宏原春希助

清水 妥

馬步忠三

大入金ニ候神者二名ナ詮衡レタシ處

原萼雙金五

摂萼者 馬步忠三

候神者 原萼雙金五

桂水長上助

聖止 松長教告六

馬步忠三

金社傳者正協波公

一山造室於開之朱

志郎落合第一名見方都ノ一
井生 不心切 藤持光

育子監督 佐藤第一 松東重遠

一五甲ノ耕太改良監督(玉木義久代理)在江口義永松

原萼雙金五
山城軍平

外之金場開所大開之研(原萼雙金五教會)

區長 佐藤元吉術

墨之善

五月十七日付
於田舎場

五金側ト各部落金長協波公

一松根坂西ノ開之朱

供用松根坂西ノ一音裏山ノ接觸ノ一木ス

次第依依余を續け

一砂布巻足不復行ひ為次四次計画ニ編入一古耕代謀

白ひアリト闻く

一抱口房ニ木石垣而直ニ開スル

云主遊一部金加抱圓ヨリ神師スルトシテ

一改革公會場設立開スル牛

各防護者ヲ督勵シテ開域オヨヒ奉行スル准南研究者

六月九日午後八時半方於旧市會場

懐中時計 金矢吉作

一公會場元場式開スル牛

六月十三日午後二時半開場於新牛込二丁目北諸事南

コウヨウ(九十九)

一脱穀用瓦柱三本、瓦柱造事事ラク、拉筋一牛

各柱ニ於テ拉筋ニテナリ但シナラシニシ事務室造事事合意拉筋

一公會場玄前靴又不六尺以下半里レーブ

在舊事場ノヨリ薄更ミ代金七十五圓ナリ決ス

昭和三年六月三日於改革公會場

公會場開場式舉行ス(午後二時半)

開場式 次第

一同看席 教禮

國民儀禮

君が代奉唱

一錦座祭

1. 修、抜

2. 敦、饌

祭主 公會場竣工奉告詞

玉串奉剪開

祭主、區長、村長、國威學校長

社董議代表

更年後代表

參議員代表

二年後代表

中烟和助

清川政所

山城五郎

參議員代表

中烟和助

一、竣工式

1. 開式、締

區長代籠 席夢金吾

2. 區長接持

區長 佐席之助

3. 公會場改築工事竣工報告

席夢金吾

4. 各方諸君、拂拭儀贈呈

末賓祝辭

村長 厚理与助

5. 末賓祝辭

村長 厚理与助

6. 開式、締

終了般米倅者、屋外廣場於丁酉年正月酒宴
内祝席於閏場於丁酉年正月酒宴
教會不

祝辭

神官吉木誠丈、村長厚理与助、四役力林春吉

監役春保悟重、役使管省義夫、白清水亮平次

2. 馬場勝

皆柳茂祐、白母袋柳三

水曾子池田五郎、農業公田林盛義

白馬場忠三

合 飯山勝三

中澤保全、白岩井勉

合 爾義久

白宮下五年、白四助

合 春保大吉

白濱本房告白、白清川竹九

合 宮島勝長、五明毅長、金松進、山浦尚長、
山元榮、尾井長、白坂房政初長。

之区长馬場忠介、今堀田亦美、今佐藤忠義、

木立長馬場元平、

秋整長木山三郎、下尾正長塙宣助、木立秀

村義次清水政一郎、馬場三九郎、馬場益次郎、

木立信次大畠山源司、馬場義助、春喜反次郎、

木本重次馬場彌五郎、

義高源次郎長芳根一丈、春喜重助、

松井防萬國長坂田吉助、志井水藏西原五郎、

正今角次郎、吉兵衛、吉更七助、代井吉兵衛、

工井松吉者中畑正助、今野五助、今鹿次、今万助、

飯田恒次、加江江吉郎、春喜重助、心傳峰尾工

近藤文吉、

因圓大東亞戰未厭班士、右閑伴者、西甚中、者言教
了子相府減レ、方シ、印諱承ヲ、シテ印諱者

方税繁寫令業、シテ計得、シテ内モス

玉長佐藤元吉衛

玉長成道

原京、此玉

玉金成次

松本重信、山赤屋平、山赤忠一郎

佐藤宗一、春喜重助、春喜忠男

七月五日

午後一時半、シテ賛議會、新公會場

惣誠子

金美吉席

一、開田、村北水路、牛

砂堤起築佐及、右、以所有畠、采田、所席田圃、以當

二、計次肉に付 トテハ文書中

一、上陸先津北へ寶刀を呈進ニテ

呉襄店席がミテス、表記にて宝刀一振呈進セシム
青木御官、群旗ニテ現下、大事並御ニカモト及立セテ
ノゾト、牛ニ付其代價トニ金走隣國此ニ交換スコト決
シ事の陰成会、承認サ行シタ所、矢ニ付是處
頃量ノ事ト詫ル否決ス

一、豆鷹配流、外

上田市井江豆鷹屋ヨリ正良ニニ付シ丁見豆鷹配流ヲ
志ル立防アリ但し農閑期新木コス定便ニテ返還セシムベ
キヨ約ス 大可決參軍主張ノ事ニ付好詳アリ

七月吉午後八時三方ヨリ於公會場

協議所

一、土木委員会相満了御スル件

七月五日土木委員会相満了は更迭者ナリ

某、佐藤次ニテヨリ相葉ニテ村取告スル一トナリ

松本、重光、坂田助次

別居正太、吉龍、高司、清之助、林法郎
就任免請書

一、疎闊者佐藤辰政、代ヨリ公會場へ寄贈牛

床抵軸、壳本、更入木宣ス

一、開田佐友、左近、畠田、引不牛

畠田面次ニテヨリ公會場へ相模、條牛三頭贈セシム

和泉、佐治、長男、傳成(應召中)仍退院

八月三日午後八時半ヨリ於公會場被議會定

快活歌

金文易序

一、昭和二年秋正快活歌樂徵收章畫三件。

一、裏山苦地金面的酒量一件。主教大約七十

七月三十日 李子忠男 合 畫室

雨天

三十五日 木 什加第一
王正信書會也二本志 五田教主 合 藝文美

一、土夫妻共烹羊之林合於鵝蕩落衣

松東山風流、及田教次 雨天

一、命打開我田這件 別余公希望二室之討誠一件。

九月十五

王悅仰公

金文易序

六升燈矣火、私、各更生一燈生、正於仰欣上

作兩瓶（更生正於仰欣上）

一眼望王山、這山林萬木該文一件。搖一千東南約八

一、而君川你許這兩局不二就、桂水流有萬水之史

一、墨屋承托一件。

道書於次室因深引（其義報

但二首市上傳化行題因墨報入

然二首傳行題因墨報入

然二首傳行題因墨報入

一、毛山兵平、或乞一子不落空不落用一件。

太子需得慢一兒然即解放不為治牛皮卜歲不

一、滿頭愁難二就、貨地先後圓一教經引（其義報）

一、王悅仰公十月不期身謝庭一件 雨天

九月二十四、王悅誠金

快活歌頭一匣送改修二箇三件。

1、中烟形如火車、各寫作地主之義報二

2、若松云雨天不雨了、各寫作地主之義報二

一、大將山送改修一件、松東、故田雨天不雨天

一、粗面墨堂、中食、ミ度皆、冰室、牛、麦粉、合

右之方、加シキサト、トキ、持先、一、

向立、サルシ、ニ、二、良ヲ、市社セ、

九月十七日、夜王長、王都、往來、金、手、先、次、事、附、而、為、當、而、

一、上、爐、瓦、燒、人、金、手、御、引、导、燒、不、更、入、牛、

一、テークル、鐵、壳、收、

ニシヤ、壳、因、

一、瓦、湯、沸、五、個、箱、入、一、轉、山、盆、叢、壳、收、

九、個、箱、入、一、丸、形、盒、壳、收、

一、土、瓶、太、四、個、

一、丸、形、盒、壳、收、

一、火、鉢、太、四、個、

一、茶、筒、壳、收、

一、洗、桶、壳、因、

一、庄、布、圍、松、竹、

一、新、瓦、圓、裏、壳、收、

王、長、佐、藤、元、兵、衛、

仲、秋、候、屋、室、盛、山、一、生、水、(月、五、ミ、九、ミ、三、ミ)、日、量、ニ、二、

以上、十、年、

計、う、此、大、寒、候、仰、渐、多、少、川、常、都、訪、奉、奉、士、序、一、此、鄭、ト、ナ、
而、急、需、是、リ、施、シ、タ、リ、五、十、六、二、次、一、机、

一、仲、途、沿、海、送、路、投、所、又、少、し、

可、付、主、因、不、
接、底、失、

一、押、持、之、以、藉、古、砂、流、去、

一、大、澤、師、士、欲、流、去、河、川、埋、火、炮、房、二、方、屋、屋、傾、

及、入、事、未、
考、流、失、

十、月、辛、方、午、辰、方、是、老、革、王、被、孫、伊、

一、粗、面、墨、堂、公、金、誠、久、二、方、糊、只、地、革、牛、

玉、长、彷、彿、久、革、繁、閣、傳、上、詳、比、シ、此、之、名、

補、欠、原、多、全、無、春、多、少、男、而、國、之、入、

一、十、月、四、五、ト、入、ガ、一、水、庫、復、出、之、革、

一、十、月、十、方、勤、勞、半、牛、は、一、库、屋、範、國、之、革、ヨ、一、革、

屋、落、瓦、

傷寒之氣見舞全牛 執筒子卷之二

十月辛酉 邵句流先生之稿二所新，望稿工可成。

中烟屢次，力耗政事，而失松書。

十一月辛未

香友集大作之稿成，雨

忘年之書之稿成

金石錄

一、故宮防盜，去邵句流酒及肴，助助烹烹。

一、農事危，夜裏土砂，收入三室，助助烹烹。

一、庄稼神社，燒內村燒村（五下，一處方牛，一處

一、少雨，去之，又燒村二社）

一、馬拉荒一社，松毛，牛，中烟先生之

昭和主年度帳簿

日吉年版七月

久市山林地一戸

帳簿の所

一新割山方割交付三箇月半
作手奉割不三十分八所

佐夜第一奉手出向雨天松室ノ一

一大澤林造一部改修一年

一割山林地修造二箇月半

移軒竹板草葉三箇月半

一帶苗生產剪枝剪草交給三箇月半

奉手先付清原ノ一

一下又瑞林伐株草葉三箇月半

作手奉割不三十分八所

各計賃会計前清未支取三箇月半

奉手先付清原ノ一

仙之跡開去及青割山木者三限

二月三日 五帳簿ノ所 金斧出所

一計割山交付年 二月六日 奉施正月二月八

一下又山神 横林伐株三月三日 家松 郡萬令ノ一

古物 生翠 一牛上金四百一十

一西母子相大接松腐方ニ就

太行改め授防へ使用乞

三月十八日七村平 区帶會

正會議長、各部監督長

金斧切替

一山神梓梅木伐株免了 作配り方忙ニ就

移設 三月六日土共八日四 一日二十五日又

束根 四百三十五本 整木四十九本 一束

右書三吉 落場於丁方既至丁水又(御禁令無)

一、大屋面土砂押さし方、塗り面開く事

アヘリ土毛毛都萬今ニシテノハス

一、飯山防沈床ニシテ、落去約二千石ニシテ

今一様力方リ恐情ス

以上

修テ 王被承會ツ徳行ス

一、本社ニ材木搬去ニ附し近路ニ移すナシノ補償ニ付

珍木社解教為西野ナリ林木移除金五万兩

一、正院御坐(即開去林木移除金五万)隨木微收(牛微收)

一、中島岱也社面積再調一ヶ所ノミ 実施ス

二月三日 新割山市交仕者、破壊案内ヲス

松東、重宗、佐良第一、火事忠心田男三氏登山案内乙シ

三月九日

昨年十月御向度雨二十日澤甚移災害ヨリモ、復旧開ル
安地跡立リた記ニシテ、安龍ナリ

林務課 出荷需要及竹の扱事ニシテ

王金則

王長治又名則、会議席場ニシテ、玉木萬太松

本種室

方持ちて城を調查したが耕作保育作業の妨害の方へ巡回スル
件テ玉長治主官官員ノ事ス。

三月十日

會議ノ事リニ至る件ナシセ鑑防ノ圍ヨリ申情ニシテ
相異ニシテナシ故底ニ止ムアリ(农ナハレキナ)
一、馬場正次(國長)、南下キ布チース三京購入件

ヲ詔レ

一秉金十擔肉身一本約手半世代金六圓

大三木ニテ金十百圓生糞スト

今度雨春祭、松原、山中唐一ノツ四氏欠席、テ大之存與トシ
テ次回ノ研究会乞フヘトキ

三月三十日

山上御様ハ孫廿薪一万配モ要施セリ

立會吉正長少辰之正事、正城少翁室、山中軍事、
大・跡園吉又内劉山本支付名ヘ配給又給奉一名
但し各更生工事去來宣人乞ニ主付セリ

三月三十日 区區常金

金既七廿年分ヨリ區々命場ニニ常ア申ルタリ健不

コクヨノ
一九十九年

一、唐豆藏尊委送政修門

一、吉平、跡園吉又内劉山本支付名ヘ配給新ハ配セシ報告

一、飯島擔防林宣ノヨリ開レバ

一、押尾地頭利政上ツル

一、草花春虎三井火災防止トヨサ病防除ニシテニ注意
手ニ至シ取扱家ナ計レバ

三月三十日 区區常金

午後七時半ヨリ正金協成會ノ花、金素志佈

一、上塙尻南嵩金ヨリ革移及開スル

事ヲ南嵩金御許リヨリ正金協成會ノ花、正金素志佈
セシムヨリテ、代表馬場政平氏ヨリ引渡方申出ニ付シ正金
トシテ、總社ノ詔レ、金次引継ニ替セタル

二、本役村廢舍古宿子枝戸農業令一張記一件

家

一、向延内上塙瓦金錢多、上塙瓦少、一塙瓦部級貲。
青牛支金錢多、双葉金錢少、一切手行、古中古入

古中牛立宣例四月三日、官之公之共之共之為來、四月三日既
完金錢一トニ其ノ市ニ準備金錢花リトトス

正長 佐藤元兵衛

四月十日

金錢半石七枚半引取先金錢半石準備更候傳リ云需增加
三原底ナ

天保誠久、近人金塙瓦金錢少、高牛今錢多、双葉金錢多等
依附文原

四月十日

一、上塙瓦高基金錢多、引取金錢多、候之勒告

一名称破室一件

上塙瓦高基金錢トス

一、七十才以上一言參考ヲ相待ルト 人為調查所人金側

一、东年元倅刊木室一件

四月十日

一、取主事就、即席トシハントのち若主トシ、室即人金側

一、金興

青牛支ト双葉金錢多、高基ス

一、牛二十石、熟候ニ止、准定シタダテアラス

將來不可記多國本於、金同體候、上官多施正二十六

方屋堂廬

於候候費、支去カヌモトス

正長 佐藤元兵衛

四月三十日

本四十九回上塙虎之助當令午宿
元佐ス

主催 上塙虎之助、上塙虎助、金文郎、上塙虎吉、青年丈室

上塙虎双葉介、名徳貞二郎、元佐ヒラム

高塙金記録 参照コト

警防團員 刑部セウル

金角三九一サ一指公ニ基シ警防團上塙虎之助團六十五名制減
改ニハ十九足底足付シ 六十五名トナル

四月三十日

上南市鐘坊ニ御二天太常アリ主紅國共一派既終於松大ニシテ

コウヨウ
(九十九)

且つ又食村ヲ有シレ本村農業事務所アリ又総合貿易社モアリ
テ麿呂ノ

米七斗、桂四斗瓦三瓦改七十個用多ス

瓦需ニシテ筋合全リ瓦部、双葉合瓦、而後ヲ乞ヘリ

(主金ヒタセ一五枚、正長代産雨乃ナ)

五月二十日

午前ノは王家雷場、玉摺被合、瓦屋修下

一塙拂開シ斗 作盤用氷器調査、就テ

五月三十日安施スヘト但シ而天順延、名都甚公ニシテ先計二知
外ニ該次ト工本費カタ監督昇下、折半、手援助、ナニ次
一山近ニ開ヒ斗

五月三十日安施、一年、東山、西山、名作均ニ限、改修シ

特ニ農作手、增收、奉園ニ及下ヌ事作ヲ考慮シ併フ

東山五弓西山五弓トレ 東山 佐藤二郎一氏
西山 伊藤監生、監督トス

一公金場、墨表(農業公配給下)二十四枚ト右因定交換件

太飯山表ニテ度同、東半分以下、西半分ノ二木シ高田庄

十四迄ノ代役ト、農業會、送還ス、更ニ交換、結果仕合料

木款ヲ農業會多担スニ決シ

一製段用取締工五百付研討ス

板車、重箱火、拉合、手作ノ二法ス

一放薪、國用ホース三十束、三本贈入件

幕ヲ了解シ御名前記、牛去ルハ、國紋等二枚、東京共

贈入印版宣傳由、報告ス

一松原木販賣ト山斧成、歸屬、件

火薬火二斤、方火板為土本秀久、令ニテ、三井本山、

以上依頼ナシ至、法該、記ス

五月十五

南牟林ト、其ノ林植樹ヲ實施ス

各部若金三三五、此方場、一丁、但レアセナリ十二石、勒付、

監督ト、是正長、代役ニ知立第ス

五月十九

蟹所用水之路調査ヲ實施ス

小林歟、已林長、金井紀平、工合議、工不善、金井、有田、新潟、計三九九萬

多御玉鑑、所存方三處房、命、付ス工知

五月二十

堀井、富士他、各御金三三五、完計三九九萬

詔勅御内神社庄屋各自依所立方ヲ附大川次下流ヘ清掃
ヲ續ケテ古些留々モホーリモテニテ御城ヲ守レ

五月三十日

山送ヲ宣施シ左ノ山方面五名堅智皆役第一人

西山方面 兵士六支清氏名ミ正ヒ改修ニ專名セリ

六月一ノ 午八時ヨリ正院詔令ヲ完備

久野山城軍平、兵士忠男二氏

一、牛糞に土木の革廢施牛ニ付土木委員松井重信取扱教次兩事西澤ヨリ

ニ付開示詳細正取扱告之

古落成石門式西側赤緑送ラ車送改修一件、地元耕作

者ヨリ延期方付ムニ付 延期スルニ付ス

一、春室清宣又杭下田附近、毒蛇修理ヲシテニ付ニ助成金

件

以上ノ牛糞にニ付開示中清廢工事付草付用

排此工事申請付付近長申請ニ付助成スルニ付

一、南砂又赤緑増設一件

六月六日地主山城隆司、以付親紙代管官署用而成立會現

川用班代ニ付審施中、一幹錦ヨリ鉄道構造跡跡ヘニ直
通赤緑新設スル件、狀諾セラシニヨリ協議合ニ取扱

一、警防分團右一ス購入收支一件

又國命計主付ヨリ一報告付ヨリ一月、而後付

一、押持し灌漑用用水用土炭堆役一件

地方の勞所耕地深底松セレ土炭堆役ニ付シハ地区開

保耕費充ニ付施テ、丁ニ水シタリ

六月十日

境農運新設(昭和九年六月)經理報告及決算開示會合

出席者 五路番兵

馬野喜作、高木重義、山内信五郎、馬林義助、

(欠席) 斎藤虎之助、菱原一夫

(欠席) 佐々木正、松本義方、松本重義、坂田鶴次、

宇附金子宣、津宮権三正、鶴岡寅一(代)、コト

其後、用務、委員会於行方にて決了故會入

六月十一日

夜八時半正鶴岡寅一會場開示會

原、宇附金子、大内忠男、山本忠一、竹村第一、久保井

コウヨウ(九十九回)

一 境農運新設金庫立場

玉賛助金一件 大内忠男次回二一
一 公金於田室袁一件

五月二十日是トアタク一件、田林農業金庫より更年六月
名ニ付是東條研討し右回江ト文ツ撰スルト決す

一 指定士官理役ニ至ニ再株闊一件

実例耕小吉金議結早理役坐々区古拉セラレガトテ
惟願會資材提供シテシモ他他已於協力セラシ

ト解雇スル一ホス

一 火害後、西次耕改良工費算一件

六月十日 耕地保水耕作計画、農業セシニヤ、報告ス

一 農業金(元耕更合跡)地上ニ付セリノ協力セシニ付加金一件

大作入金四百四十円位考トニエ矣ニ 一四一

一、第四次耕地改良費 付金矣廿四百七十円

承認セム

一、馬場三十九年七月去事次

1. 土庫庭園貯水池一件

萬ヲ松本君調査方ノレシカ立材種トニ又面多事ナリ為遂

近江にて同方松ニ林ヤ在松中

2. 郡元川方面合畠木種ナス故ヨニ於川原ト被植箇所

修造ニ協力セシミト

石材準備等リ往ル上意施シトス

六月十八日

今晚正被議会元院ニ開シ 境農邑会議會合同ノ上記程

四月廿九日

欠席者 佐藤第一、山本忠一、西田

一、境農邑特別房附金五十五圓三枚

賀儀、詰申

候費用一千二百四十円

又費用三千圓

内支益共、及別々甚左東トニ一率ニ内歎リ其半

大作年間六千六百六十円

大作年間正長ニ於被集落

スル

以上金四百四十

一、村医診療所ヨリ金四百四十

昨前之村会帳該金ニ於村医報致開聯ニ

四百金付傳示スル一内宣ニ存キ、候事ナ

此金又ナ用班水二十個所ナ致事スル

四十九年六月廿五日各個所此致事スル

以下金四百四十

一左林農事令三、中古ノ所

現公金易ニテル古田邊平田堂ノ社表(役山表)三四枚、文撰三箇ノ帳承也。然ニ仕合料貢騰為一枚百也。依テ本記ヲ承認ス。ト其ニ仕合料、半額五社ヨリ支取スハトシナ宣。大田園林農事令長元治大正印付書シス

八月三日

本日午後三時半秋和香夜方三分大澤地種米寒ニ村石流水
(砂防)工の上三間又レ多達(傳)瓦
去席者 林務課三山岸、竹内西枝官
王城士吉農業 九九 竹久久序 12
大作田堤八所半段造ニ下年大計ニ努力ス

九月四

午後之付平正公金場ニ正帳領金ノ代候ス
出席 杉東、孝平忠男、孝平忠清 佐藤之丘
分四次欠押三流金ノ
帳領ノ所、一般點業二村ノ防犯ノ次ニ就ク

九月六日

防犯組合構成付ノ公金領金會

一正金該久、整防ノ國辟部、右郭甚令奉主
協議、往來地已約、準備萬事ノ為、監督ノ主題、因以ニ別
ノ活動、期待ス。古、既事子ヲ起立ス
九月四、午後八分前記準備萬事令完成キを主催、既成甚勞

ノ劉宣ム

九月九日

午後ノはヨリニ金谷ニ耕作大雪アリ

昨晩準備未矣會於冰室レシルナ故、少表ト甚全被

力方ニ依頼シテニ房場意料ナリ冰室、約十日ノノ寒旅ス

九月十一日 室外求防守城邊還キ申ム

左ノ事實賀西田氏訪向、城下地トユ博遠役因得ニヨルアリ
サイ地耕種アリキ最早耕平終告、今リ他ニ利用ヲ考
スニ開作上一便已返還セラシ、役上旨入リナセリ
又モニテ中途三停上ニ是ハ不決ナリ故ニ縫合ナリト形成ヲ
修羅シ立ヤエ正ニ於テ返還セヨト、言ナシバ即時返却改ヌ

コクヨ。(九十九)

旨疏令アリ候チ然ラバ直チニ正ニ於テ返却シトニ
候去セリ

九月十四日

午後ノはヨリ三帳候會ト公金擧之完宿ス

一、裏帳候ヨリ送還ニカル地下壕一件

逐一合致、心身キ送還ヲ取生シモ、人一體是ニ就テ詫問、信
罪一兼^降、布林巖本領ニ付此シ全領之於勿ナリト廿
苦詰候前件トシ法宣ヲ乞フ一トス

一科社開シ後賊姓^ノ開石牛、

聯合軍、指令基、公職互が神代張代主權廣義丸^ノ
ヨシ澤^ノ今リ三軍派六名^ノ一者、辟性^ノ一トサル也神代張代

坂田彦美文ニ其ノ多ヨ傳ヘタリ

後ノテ議次同ニアラサイ宣室文經定、桂川見テ故

九月十七日

年少七時半ヨリ已ニ會トニ神社天保開院祝儀今リ也、

去彦若 坂田彦美、山崎幸吉、西野喜全等。

春子支吉、佐渡之兵郎

去二十里、已會施乞辨化ニ就キ討伐シセリ星視シ而往

高尾トニ 坂田、山崎兩氏ニテ、矢子犯命、松井事立テ

墮難、命ヲ行フトシ故爾

十月廿四日午ノ時三分方ヨリ正陪次會シ也

コクヨ。(九十九步)

一正元年冬十月半保険契約ノ開示也、

財馬金、價値底不詳、増額スルキ替金トシ其不詳の額
五万五千円也トニ契約コナスルノ亦ス

一坂田彦美文ニ大法地耕種穴其角一斗半入
大半束積寺所、地ニテ林邑トシ丈隙十キ程方ニ利用ス

丁ニヨリ得ハシ

一國医學校兒童用教科書購入レム、私

上庄尻玉半作ニテニ。一名半塔吉、甲子年
但ニ村坐御仰トシ三月半ノ内、松江入人四日官船トモ
太院設、往來承詔入

一至化二十二

正長 佐藤元吉

十月六日

正倅帳誠金ノ元ノ

一、南義林又カミ其有林ニ開クノ件
支給斗ニ合キ
村人金上支拂ノ上

一、高宗会付意引継ノ件

支給斗ニ合キ
農業金可

一、極口房ニ又裏大根尻土砂搬出ノ件
運送取扱ノ件

昭和四年八月三日三旅テ官移スルニ付不

以上

十月十日

林務課鹿澤枝及木村太郎也移動防の事
再調ヨリ又スル為地踏查リ行ヘ

十月三十日

廟父余瑞於正倅係會元信 欠席早、佐藤重、松本三氏
收訪事項

一、正二施化金斗役財政一般ニ就ク

石原氏欠拂ノ次第

一大澤紫雲復旧工防工事等ニ就ク

坂田次氏ヨリ今正、往還報

一、里道平野改修ニ關する補助下此年ヨリ於ニセシム

工月十八日高遠町一氏ヨリ申出ニ付スル所記路面ニ付シ庄原乃敷

一、土保土橋度越ノ個所改修ニ關する件

太田村於ヒニ主事上主要幹線工事が故 村へ請願ヒテ改

修ヲ起ハニシテ方子立堂一概里者、本委員ニ調査方次

一、裏山寺有林ニ開ク件

工月三十日稀林毛ト竹村正長同尋南側林経テ其地ノ

一 境農区最終ニシカト、ニ西ノ洋洋校調査ノ開スル

十月十九日 村役場、金井役手ト工長、現場ニ於テ賣治、個所

就ニ調査及ヒ農業ヲ収穫ス 大牛取山口ス

一 室野ノ里男住院セアラサイ地籍帳定置圖ニ序ノ附成金

丈途ニ就ク

大牛取山口之於ケニカモ上止キ施設ニシテ相手経ツサムニ金面署傳
件五區ニ申セアラ少數ヲ贈ヒシ却テ正ノ体面上ノ事ト思度セラレ 諸傳
成金ノ申止スルノ事ス

十二月四日

午後六時半方より之處場所於テ臨視ノリ元

欠拂 番、山川也シラ、山川原平、三文

一本林業奉公會ニ成員シテアサハ松次使用料決定一件

大牛取山口之於ケニカモ安ヤウ居ニ金額固トス

コクヨ (九十九号)

一 馬場亮一氏ノ耳出テ之處場所於テ垣山崩レニ付スル件

赤木秀久西氏ニ委意ナ食シ世替フトス

一 藤坪立松松材及松枯枝沙草、競賣ニ開スル件

材不計化、調查リ依及室一、松草實信而此ニ委属ニ付ル

志市多喜競賣ニ附スル件ス

一 土地使用者ニ就キ調査方一件

契地倒

要

宮下新地

大井町地 三文

坐

十二月四日

午後 駅務室牌 二階洋板屋根茅材

之割ニ牛糞木意足四合、追ヒ木村、約ニ切廻ス

現ニ林施設中、寺内刷印傍セレシバ許可ナリ此ト由

十一月十六日

午後七時半正雪場、帳前、金子七十七

久席先 山林早平、山林達也、木村三郎、木村三

帳前、金子

一、第五次耕地改良の事、所造三間半牛

1. 南砂半牛力半耕地更に做農(?)=編入牛

2. 一般の二倍七才半耕地二牛

3. 耕近地の脚牛半耕地二牛

4. 山地耕 一倍半耕地二牛至施一丁

二、裏山地開拓去る事、多子村反対村=本報告不

三、方面易々坂田、美風(?)由去席~庄席地轉借地牛

佐藤は在住定地役二丁家一牛

大代在、監視在会員監修トヨタ、原野一牛

ホルム

四、上庄尻金金地、本村役所並金農業金傳之於役用せん、丁寧

就八年、維持費トシテ原附、社ノ牛

五、俸收=就子研討下

孤孤(?)共通金五百圓、甲子年一丁 庚謹セシ

足利高ちり氏、左村春吉收入奴役、金井村名役

東源手、役

名士本番多、役

此

六、上庄尻、正帳前金り次

(金貨考加ス)

一、佐藤は木氏(?)公園音矢屋木村連正供用件 不決

一、宮室 市氏(?)燕町松原松毛牛ア工更生正ヘ特生
セシレバ 那赤農業へ配し割山荒しナシヌト一丁

一、竹内今莊人氏(?)上庄役所又例(?)一氏トテ換庄先木レ

創立政存セラレ方ト一

承認

一、本村松村設立ノ記

佐和第一氏ノ辰口沿地使用特許セラレ方ト一
告布相考民衆大体情勢ニ應じ共ノ事務ノ
終了訣別ト志ムトヲガヘ更就金ヲ定セシ時勢ニ鑑テ進村
ニ居レバミ官ノ村造ツクノ及足ヲ招キニ求メテ甲子良不村
而レ新ル事ト爲シテ一月退散不

十一月二十四日

上佐尻正長佐藤之助ノ皮本邦會上辯佐藤村佐尻

提出ス

翁欲正長代堪者厚賜金悉氏一般ニ落第ニ正長代行

コクヨ (九十九号)

ナニ政務ノ處理ニ當ル

昭和三年度

後佐上佐尻正長者厚忠男氏當選一月三十日在村會二號

議決セラル

二月二日

本年九月上佐尻正陽秋ノ新旧正長一事密行能

行フ

昭和三年二月二日

前上佐尻正長佐藤元兵衛



昭和廿二年度工會

工長 春原忠男

工長代理 山崎忠一郎

工會議員 八名

宮下豊次郎 坂田義雄衛 中山廣

龍澤勝

坂田吉右衛門

小山繁

金子順平

春原吉雄

土木委員三名

松本達信 坂田豹次

昭和二十一年度上區瓦色協議事項

工長 春原忠男

一月三十日 告知書 公會堂於工協議會

協議事項

工長代理推薦一件

山崎忠一郎氏 口決定

一樹調解合會議員三名推薦一件

龍澤勝 口決定

一共有林務官林業員五名(正山林在瓦色當局)推薦一件

唐木壁瓦工口決定 坂田義雄衛衛口決定

漆田象右郎口決定 小山繁口決定

一久口クスヤ苗畠管理石 春原吉雄口決定

一、已有林山換木調查 二月三日山林委員會行之事
一、土木委員松本重信氏辭職 二月三日留任
事務一山林委員土木長官 山林行之事

二月三日 上場凡公會堂於於正長 二長 二長代理
吳三長佐藤元年正氏代理原子全吾代之
事務其地引繼キセリ

二月四日 土木委員辯職也、松本重信氏に留任
牛續キセリ

二月四日 土木委員辯職也、松本重信氏に留任

コクヨ (五十九)

李博正長 二長代理、上場綱聯合會委員
瀧田陽次全、順平次 中山祐次之一日
瀧田シ留任す。事務解一セリ

二月七日 午后七時 上場凡公會堂於常儀會

正會議京土木委員全員出席

一、山林委員調查の結果官下豈有即付轉報出力

坡木約七石 價格 六百元

磚同石入陽、希望もあらず口賜に處却決定
代者不曉全の事

一、八千七百三十林木株、貢木約三千五百石 四千石

處理本吉島部に三十石は一仕し配給は已はてまること

一、山林委員牛當 宮川基次
及田豊松衛氏 小山繁氏 牛當 一百三十五石

決定寸

二月十九日午后七時 正公會堂 講義會
会員出席

一、ハナコタケ祖ダ三百三十束 菖蒲配給ウ件

乙未割此ノ種子家庭口配給 平均割 三五メタリ二束
人算割 一人三十石

價格 祖ダ一束五石

配給期 日 有吉

コクヨ (九十九)

一、考用 青年部 二月廿四日

男八九人女子四人繩 七石 一六石角

梯子木 本一。鋸一。宮原石火縛二。札一。

魚數八五本 合計 二九七石

出勤者 一百 三十石 二十石

二月三日午後七時 正公會堂 講義會

附錄事項

一、母子林間伐木 檜木處理 一石

山林委員上一件施行事項決定

一、前記長佐唐元井止氏 正長代理 岸井金吾氏

磨刀器上開す件

二月十八日午前八時會合行か事項決定

一人半二合持矣、一丁 午前五時未唐

起急品科^レ之区長ル五〇余工長代理三〇余

と決定

一 梅木“良新一束／年 他一束四角ヒーヒ

金部材販賣所ニ賣却す。事

一 割山割地以開手件

現在 七社 本武松依舊付存 奉賜官好接奉武

菅沼潮 九高遠尤治 古清水誠

古 庄子た石筆

青青子竹七株 己公舊堂 旗拂儀廟

久席 豪昌多力以

コクヨ (九十九号)

一 田々林内伐薪配給ニ付す。江

一定の陽所^レ木出レ(虚空藏尊^レ)更生組合ル

割支^レ配給^レノ

一 正倉儀典出勤日割^レ庄^レ也

吉^レ海^レ江^レ古^レ小山

十吉^レ塙^レ

金子 中山

吉^レ官^レ及^レ庄^レ鹿^レ

十八日 正月 十山 金子

十九日 保田 中山 家子

千^レ及^レ田 鹿^レ

青青子竹七株 正^レ空^レ虚^レ藏^レ佛^レ會^レ

賀^レ福^レ事^レ收^レ

一、母子林向代配給の件

主計乙倉議員会員出席御名前書名表出勤
庄空為尊下又ニ所見配給に決定

一、林野火災口使田木一斗五升古松の件

末代御礼金は工長代理し加藤乙吉松山事処定

一、木生真、吉砂防工事中間報告

三月廿九日付予事定

四月廿七日付工令管處 懿儀會

欠席者 佐田与右衛門 金子源平氏

一、母子出勤者口当決定の件

一般出勤者 一百三十五名 道里代 三番計三十八名

乙議 一百三十五名 二十六

出勤者 乙民 三一云人半

乙議 五十人七分

一、配給薪一戸半金四拾五分家乙民全額口配給
代金四月廿一日徵收 四月十三日當支給

一、母子林向代口使田木一斗五升古松の件

大田方肆津間口使田木

春保前一氏屋松木

一、苗圃唐木草部口作務を行ふ費用乙萬塔事

樹綱用氷ト付一アレロキ二十枚刻

御參會刻当四門廿事 三ノ萬公簷竹架

名札トは出荷の事 謹一メタカノモウ

七七 七萬八九十三十五 二枚免

一〇 古 三枚免

土 土 一枚免

一 林野費策タモ出シ費用全塔免古松報告

一母タ林内代田古松

七丸 十七人

六四十九番

七萬廿七人

一四三二番

八 八人

三〇四番

九 二十九人七布

一〇 一四三二番之塔

十 四人一布

一五二三番八枚代

土 サウ人四布

一〇〇三番三千三

土 十九人

七二三番

吉 三三人七布

一三一〇番二千三

古 四十八人八布

八九〇三番四十人

古 五十九人八布

一一五八年四千三

合計 三四人布 三二九三九步二十九

胃苦音午右ノ身 五合會度 弥義金

久角 楠田木右エツム春屋吉丸

一尚圓金音苦牛右ノ身 通元加富作

余興は青身御順局も行ひ己は費用主金印
更擔す事

一、上塙瓦神社旗木處理件

用秋一石百七塙余估約十九石五斗農事局
事處御事ル決定

松葉木百束一束八余 松葉一束六束

松葉木八束已保有ニ

一、官下農事局火主一人令日当纏四千五百束

田舎金五麻糸 繩代五十束ヒ決定

正月廿日午后八時乙公倉虛 謝儀倉

久席者 官下火主治代火山崎区

一、芳乃林裏山縣行林下松塙株の件

五十四口方々セ鐘 蓮持參 千束七束ヒ二尺ノ口

集会

曰當金四拾弐斗

七北火人 七南 七人 八七人 九七人 一〇 七人
火 二人 土 大人 三大人 四七人 五 八人

右出勤者刻多

一、吾言尚齒辰年典費一四九。赤七塙ノ入

青年鄭謝孔貢累古私

正月十九日書ノ財事

乙公倉虛 謝儀倉

一、鐵道町用水路調査の件

七月一日午前二時正公會堂開集会
各自机一杯持參り

社長、金子氏、参加社八家株魚店、
桐商務所右銀親會開催

一、樹綱用水路川ガライ山道開通す件

期日、七月二十日午後十時開御神事
主事八代喜久、土木莫正、土木周信者参加
山道十名、吉田、七代五人坂田、高東山
大澤二人、七代二人、主社、小山繁宗
西山三人、十二月二十日主社、官下、喜久氏

コクヨ (九十九号)

七月十九日午前八時半、正公會堂、御議會

久高若坂田、野口氏坂田、聖十、卫氏、坂野石工力氏

官吏、喜久氏

御議事取

一、特別席料付保育費、毫引多サル開通す件

本广秋元

定期預金

国債

對外公庫金計付保育費、毫引多サル開通す件
銀、金、口座支票、定期預金等其の多く一會計保育費、

國債中已長保育す事無決定す

六、已農地賣渡の通し 農地委託書

報告す

一、正興七月中に決定事項候す事

一、乙公有地使用ははゞ後陽農業会と相談し
申成私沙様候す事

一、山道川ザリ四百斗松島に決定す

一、乙午年正公有地御儀會

一、正東御收用す件

四九四 (九十九)

一、本年度徵收予定金額金四万角
賦賜年 村民稅 年割 金為萬三千八百九角
地租割 地租割
他可耕地租割
耕作割 水田 烟
一、正割 金為千石四斗
他可耕耕作者 田 五斗 金四十七角
烟 三斗 金四十八角七十六
合計年四萬。八百石九斗五石四角六

一、耕作者間中止農業依頼す

一金五百石や農業節用組合を借起り件
右承認す

九月廿四日午后八時半 正公會堂 錦織唐
矢島吉 小山氏 塚田 森本 金子氏

一協議事項

一九月廿四日裏山共存林下草木十名出房の件
素吉半兵衛 美濃屋吉喜会南条信陽八時過到着
雨天の場合廿八日に行ふ

十月三日午后八時 工公會堂 協議會

コクヨ (九十九)

一共有地裏山にあ・松木一部払下げの希望
上檻瓦色民間に自申は伐さつする者あ・却翁會長
江依頼一定の期間中止す

一裏山入會を共有地の名号にする希望南条信陽も
通じ植科林務課と夥行樹林の關係に於て必要
なりと要望あり 〔會〕これにて三民有力者の意見を用
五上決定せし 有力者の意見と一し共有地は當から
決して居り奉ひ入會の名号ひ種々方かあることか
裏山は共有地の名号を以て夥行樹林の牛続をもす事なし

十月三日 南条信陽

植科林務課と夥行樹林の關係に於て必要

山萬有

山林委員官下豊裕甲

坂田駿齋御

春草祐成 小山繁

山崎忠一甲氏 春草忠男

出席

酒井參の

十一月廿八日 午后七時半

正公會堂

久席右

坂田与石正

春草祐成

一協議事項

一薪木二三八束

一束一千束

用様約八石

一石三百品位

用我知合薪木總合後陽二壹部の

一押出士砂瓦宮下尺五圓道使用のため入用件

コクヨ (九十九号)

土木委員松本坂田氏より場所を望定して取手事

と考

一荒年會正十日午後二時

青丸六 午后七時 正公會堂 諸議會

一縣行增林主年在用配給地不足袋不足處各件

御各變談は相談了て配給事に至る

一乙請牛當次先付件

乙長七〇年 代理五〇〇束 見置氏二五〇束

收入後五〇束

臺鐵管署小口以二〇〇束 土木委員一〇〇束

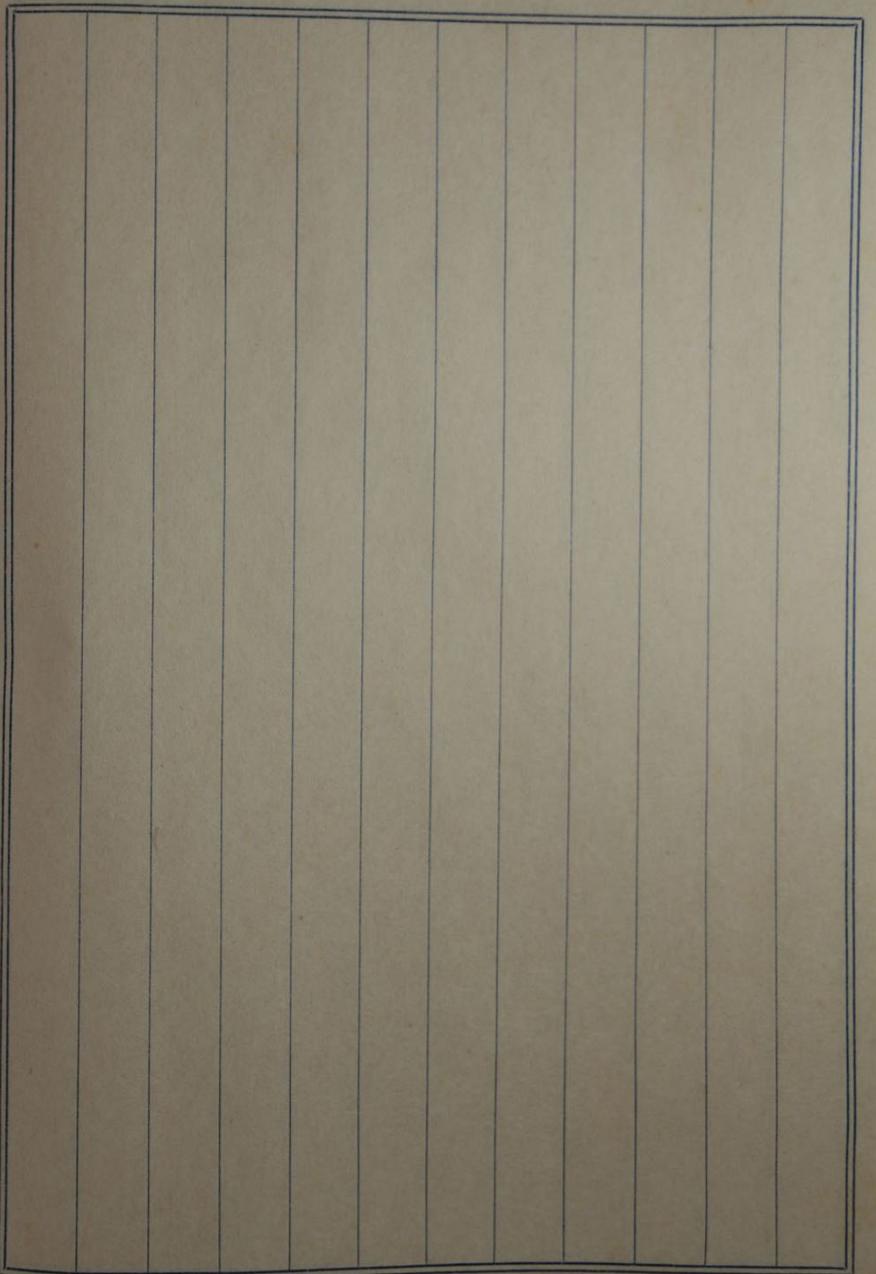
乙地保全費五〇束

正副乙長一深生一

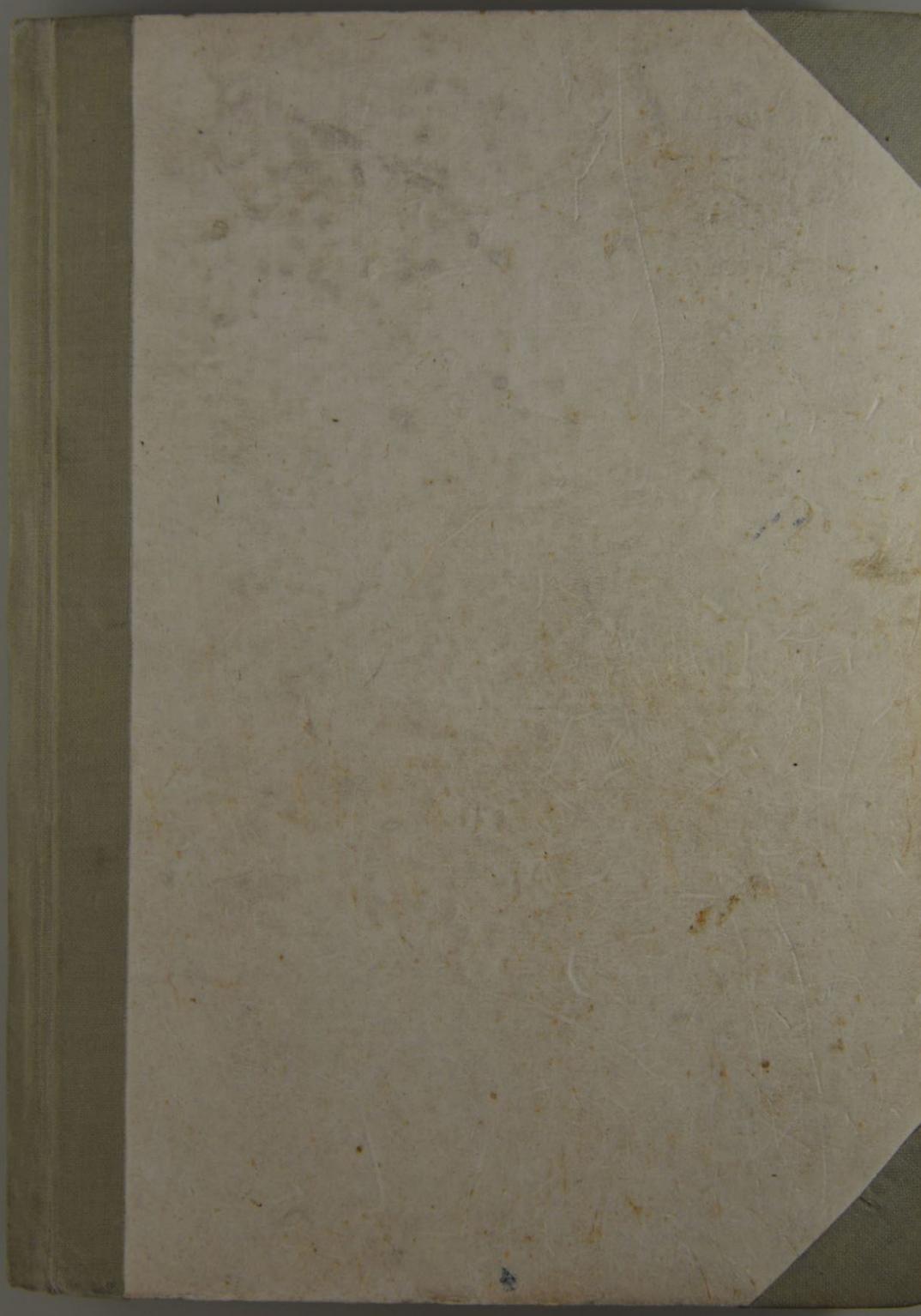
一 桃垣本處理尙代官下氏田當決定一件

一曰八十石 大人令 有私の事

一 削山岱地科 一百石 (移篤削り)







141
34

表題	年代	受信者	發信者	内容
上塩尻自治区議会記録	近世 明治 大正 昭和 平成	十六年 十五年 二十一年		
數量	成立			形態
/	原控下書寫刊			刊立橫狀小

上塩尻自治会文庫蔵保有文書